

容量市場
業務マニュアル
実需給期間中
リクワイアメント対応
(変動電源（単独））編
(対象実需給年度：2026年度)

2026年4月27日 第2版 発行

電力広域的運営推進機関

（変更履歴）

	変更点		日付
	変更箇所	変更内容	
初版	新規作成	—	2025年12月25日
第2版	2.2.1.4 容量停止計画の登録結果の確認 2.2.2.2 差替先の容量停止計画の登録結果の確認 3.1.2.2 発電計画・発電上限の取込確認 3.1.3.2 差替先に係る発電計画・発電上限の取込確認	csv ファイルが正常に登録されていない場合に登録エラーとなった旨のメールが送付されるよう容量市場システムの改修を実施したため内容を修正	2026年4月27日
	2.2.2.1 差替先の容量停止計画の登録	安定電源編の記載と平仄を合わせ注10を修正	
	3.1.1.1 発電計画・発電上限の確認 図 3-4	容量市場システムの改修に伴い、アセスメント算定諸元一覧画面が変更となったため図を修正	
	4.1.1.1 アセスメント結果仮確定通知の確認 表 4-1	容量市場システムの改修に伴いメールの件名、内容を修正	

※誤字等、業務内容に影響しない事項は随時修正します。

目次

第1章	はじめに	4
1.1	本業務マニュアルの対象事業者	6
1.2	本業務マニュアルの構成	8
1.3	容量提供事業者等が登録・提出すべき算定諸元の一覧	9
1.4	変動電源（単独）に係るリクワイアメントの概要説明	10
第2章	算定諸元登録（容量停止計画）	11
2.1	実需給期間中の容量停止計画登録の概要	12
2.2	容量停止計画の登録	13
2.3	容量停止計画登録漏れの確認への対応	38
2.4	差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応	41
2.5	容量停止計画提出時期の妥当性審査に係る対応	43
第3章	算定諸元登録（発電計画・発電上限）	48
3.1	発電計画・発電上限に関する対応	49
3.2	差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応	70
第4章	アセスメント結果への対応（容量停止計画）	72
4.1	容量停止計画に係るアセスメント結果の確認手続き	75
Appendix.1	図表一覧	85
Appendix.2	業務手順全体図	88
Appendix.3	実需給期間中リクワイアメント対応に係る用語集	89

第1章 はじめに

容量市場業務マニュアル 実需給期間中リクワイアメント対応（変動電源（単独））編（以下、本業務マニュアル）は、電力広域的運営推進機関（以下、本機関）の業務規程（第32条の5）の規定に基づき作成された文書です。

本業務マニュアルは実需給期間の直前から実需給期間にかけて実施する業務のうち、リクワイアメント・アセスメントに係る容量提供事業者が実施すべき業務手順やシステム¹の操作方法²が記載されています（図1-1参照）。

なお、それぞれのリクワイアメント・アセスメントのスケジュールについては、『Appendix.2 業務手順全体図』に記載をしております。

容量提供事業者が提供する電源の電源等区分によって課せられるリクワイアメント・アセスメントの種類が異なるため、業務マニュアルは電源等区分ごとに作成しています。

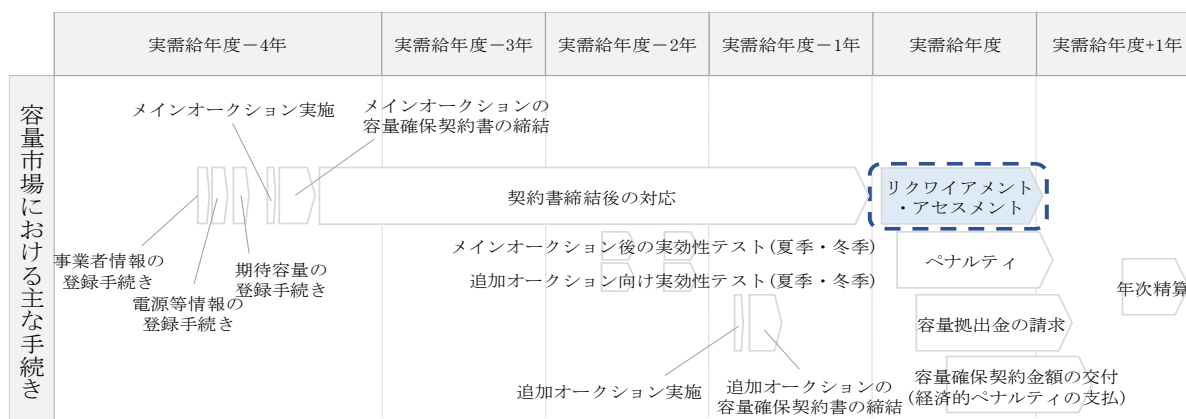


図1-1 本業務マニュアルが対象とするリクワイアメント対応の位置づけ

- 1.1 本業務マニュアルの対象事業者
- 1.2 本業務マニュアルの構成
- 1.3 容量提供事業者等が登録・提出すべき算定諸元の一覧

¹ 容量市場システムは、容量市場における容量オークション等への参加を希望する本機関会員、その他電気供給事業者の情報を適切に把握し、円滑な市場運営を行うために必要な機能を備えた情報処理システムです。

² 本業務マニュアルに記載している容量市場システムの機能は一部であり、その他の機能は必要に応じて容量市場システムマニュアルを参照してください。

対象実需給月をN月とした場合の、リクワイアメント対応（変動電源（単独））業務のスケジュールは、以下の通りとなります。

表 1-1 リクワイアメント対応（変動電源（単独））業務の主なスケジュール

項目（参照箇所）	時期	概要
容量停止計画の登録 (『2.2.1 容量停止計画の登録』、『2.2.2 差替先の容量停止計画の登録』)	都度	容量停止計画に追加・変更があった都度、すみやかに登録・修正を行っていただきます。(電源等差替を実施している場合は差替先を含む)
発電計画・発電上限の修正・提出 (『3.1.2 発電計画・発電上限の修正』、 『3.1.3 差替先に係る発電計画・発電上限の登録』)	～N+1月 最終営業日	発電計画・発電上限の修正・提出を行っていただきます。(電源等差替を実施している場合は差替先を含む)
アセスメント結果仮確定に対する異議申立 (『4.1.2 異議申立』)	アセスメント結果の受領日を含む7営業日	アセスメント結果仮確定に異議がある場合に、異議申立を行っていただきます。
アセスメント結果の確定 (『4.1.4 確定したアセスメント結果の受領』)	N+4月 中旬頃	本機関にて、アセスメント結果が確定した旨のメールを送付します。

1.1 本業務マニュアルの対象事業者

本業務マニュアルの対象事業者は、実需給 2026 年度向けの容量オークションに落札した変動電源（単独）を提供する容量提供事業者、若しくは電源等差替により変動電源（単独）に対する差替先となった電源を提供する事業者です。電源等差替を実施していない容量提供事業者を対象としたマニュアル、電源等差替を実施している差替先・差替元の事業者を対象としたマニュアルをそれぞれ一覧化しておりますので、ご確認ください（図 1-2、図 1-3 参照）。電源等差替により変動電源（単独）に対する差替先となった電源を提供する事業者の具体的な参照箇所は、第 2 章『算定諸元登録（容量停止計画）』、第 3 章『算定諸元登録（発電計画・発電上限）』です。

なお、変動電源（単独）の差替先電源等提供者が容量確保契約を締結していない場合は、差替元電源区分に係る業務マニュアルを確認していただく必要があります。

○：確認が必要

電源等区分	業務マニュアル			
	業務マニュアル 実需給期間向け リクワイアメント対応 (安定電源)編	業務マニュアル 実需給期間向け リクワイアメント対応 (変動電源(単独))編	業務マニュアル 実需給期間向け リクワイアメント対応 (変動電源(アグリゲート))編	業務マニュアル 実需給期間向け リクワイアメント対応 (発動指令電源)編
安定電源	○	-	-	-
変動電源(単独)	-	○	-	-
変動電源(アグリゲート)	-	-	○	-
発動指令電源	-	-	-	○

図 1-2 電源等差替を実施していない容量提供事業者が確認すべきマニュアル

○：全編確認が必要
△：一部確認が必要

事業者区分	差替先電源の電源等区分	差替元電源の電源等区分	業務マニュアル			
			業務マニュアル 実需給期間向け リクワイアメント対応 (安定電源)編	業務マニュアル 実需給期間向け リクワイアメント対応 (変動電源(単独))編	業務マニュアル 実需給期間向け リクワイアメント対応 (変動電源(アグリゲート))編	業務マニュアル 実需給期間向け リクワイアメント対応 (発動指令電源)編
差替元事業者	-	安定電源	○	-	-	-
		変動電源(単独)	-	○	-	-
		変動電源(アグリゲート)	-	-	○	-
		発動指令電源	-	-	-	○
差替先事業者	安定電源	安定電源	○	-	-	-
		変動電源(単独)	○	△	-	-
		変動電源(アグリゲート)	○	-	△	-
		発動指令電源	○	-	-	△
	変動電源(単独)	安定電源	△	○	-	-
		変動電源(単独)	-	○	-	-
		変動電源(アグリゲート)	-	○	△	-
		発動指令電源	-	○	-	△
	変動電源(アグリゲート)	安定電源	△	-	○	-
		変動電源(単独)	-	△	○	-
		変動電源(アグリゲート)	-	-	○	-
		発動指令電源	-	-	○	△
	発動指令電源	安定電源	△	-	-	○
		変動電源(単独)	-	△	-	○
		変動電源(アグリゲート)	-	-	△	○
		発動指令電源	-	-	-	○

図 1-3 電源等差替を実施している容量提供事業者が確認すべきマニュアル

1.2 本業務マニュアルの構成

本業務マニュアルにおける章の構成は以下の通りです（図 1-4 参照）。

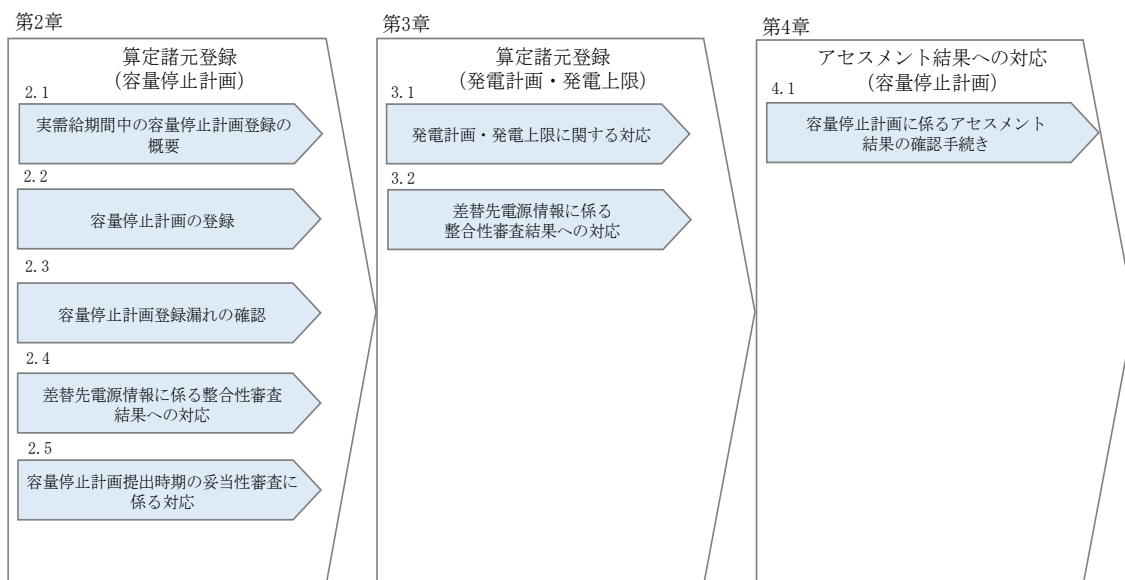


図 1-4 本業務マニュアルの構成（第1章除く）

アセスメントに必要となる算定諸元の登録手続きは第2章から第3章、アセスメントに係る異議申立等の手順は第4章を参照してください。

1.3 容量提供事業者等が登録・提出すべき算定諸元の一覧

変動電源（単独）に係るリクワイアメントを遵守するにあたり、容量提供事業者等が登録・提出すべき算定諸元について、一覧化しておりますのでご確認ください（図1-5 参照³⁾）。

容量提供事業者が電源等差替を行っていない場合

登録主体	容量停止計画	発電計画・発電上限
容量提供事業者	・ 契約電源の容量停止計画	・ 契約電源の全量

容量提供事業者が電源等差替を行った場合

登録主体	容量停止計画 ³⁾	発電計画・発電上限
差替元電源等提供者	部分差替の場合	・ 差替元電源の容量停止計画 ・ 差替先電源の容量停止計画
	全量差替の場合	・ 差替先電源の容量停止計画
		・ 差替元電源の全量 ・ 差替先電源から差替元電源に配分された量
		・ 差替先電源から差替元電源に配分された量

電源等差替により差替先電源等提供者となった場合

登録主体	容量停止計画 ^{3,4)}	発電計画・発電上限
差替先電源等提供者	・ 差替先電源の容量停止計画	・ 差替先電源の全量

図 1-5 変動電源（単独）に係るリクワイアメントを遵守するにあたり容量提供事業者等が登録・提出すべき算定諸元の一覧^{4,5)}

注1：容量市場システムの稼働時間は原則、平日及び休日に当たる火曜日9時～18時となっております。

注2：本機関は必要に応じて、登録・提出された情報の内容について容量提供事業者等に確認することがあります。

³⁾ 差替元電源等提供者と差替先電源等提供者が同一事業者の場合も、同様に差替元電源及び差替先電源の容量停止計画を提出してください。

⁴⁾ 容量確保契約を締結していない差替先電源等提供者については、容量停止計画の提出は不要です。

⁵⁾ 本業務マニュアルでは、事業者が容量市場システム上にアップロードする算定諸元については「算定諸元の登録」、事業者がメールにて本機関に送付する算定諸元については「算定諸元の提出」と表記をしています。

1.4 変動電源（単独）に係るリクワイアメントの概要説明

本節では、変動電源（単独）に係る実需給期間中のリクワイアメント概要を説明します。

1.4.1 供給力の維持

1.4.1 供給力の維持

本項では、供給力の維持について説明します。

1.4.1.1 供給力の維持

1.4.1.2 容量停止計画の提出

1.4.1.1 供給力の維持

実需給年度において、契約電源をアセスメント対象容量以上の供給力を提供できる状態を維持してください。

1.4.1.2 容量停止計画の提出

容量停止計画を提出する場合は、年間 8,640 コマ(180 日相当)を上限に、契約電源の停止又はアセスメント対象容量以下の出力が認められます。

ただし、自然影響により電源等の出力が停止又は出力低下する場合、容量停止計画の提出は不要です。

容量停止計画の提出は、第2章『算定諸元登録（容量停止計画）』を参照して実施してください。

注：実需給期間における容量停止計画の対象は、「電源等の維持・運営に必要な作業」、及び、「その他要因(発電設備自体の作業停止以外の流通設備の計画的な作業実施や地元自治体との協定等)」による電源等の停止又は出力低下となります。

なお、実需給年度2年前に行った容量停止計画の調整業務の際に提出いただいた容量停止計画は、各エリア・各月の供給信頼度の確保を目的としておりましたが、実需給期間においては供給力の維持に係るリクワイアメントを満たしているかを確認する目的で、容量停止計画を提出いただきます。したがって、事故による供給力の低下、日数が短く休日等の軽負荷時に実施される作業等を含む電源等の停止・出力低下についても、容量停止計画を提出してください。発電機等の突発的な故障等は、事後のコマを含め遅滞なく容量停止計画を提出してください⁶。

なお、アセスメント対象容量以上の供給力が提供できる場合は、容量停止計画の提出は不要です。

⁶ 広域機関システムに登録する発電計画・発電上限についてはGC以前のコマについては発電機等の突発的な故障等を踏まえ、修正していただく必要がありますが、GC以降に再提出はできません。

第2章 算定諸元登録（容量停止計画）

本章では、算定諸元登録（容量停止計画）に関する以下の内容について説明します（図 2-1 参照）。

- 2.1 実需給期間中の容量停止計画登録の概要
- 2.2 容量停止計画の登録
- 2.3 容量停止計画登録漏れの確認への対応
- 2.4 差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応
- 2.5 容量停止計画提出時期の妥当性審査に係る対応

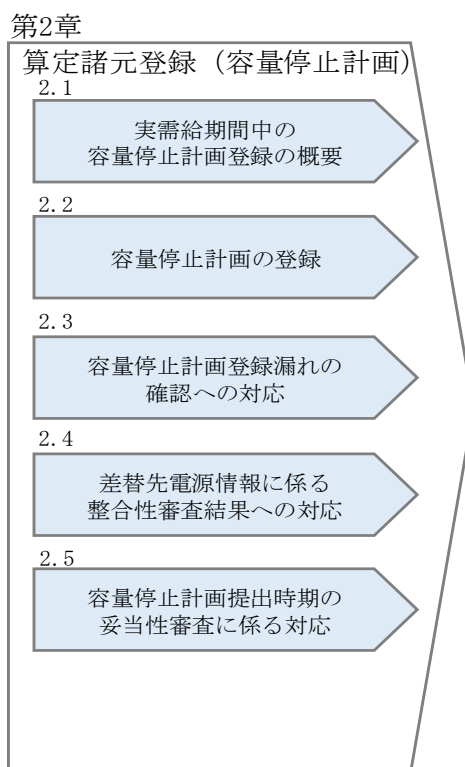


図 2-1 第2章の構成

2.1 実需給期間中の容量停止計画登録の概要

2.1 実需給期間中の容量停止計画登録の概要

実需給期間中の容量停止計画登録の概要は表 2-1 の通りとなります。

表 2-1 容量停止計画登録作業の概要

実需給 2 年度前に登録された容量停止計画の取込			
項目	作業時期	実施主体	概要
実需給 2 年度前に登録された容量停止計画の変換	実需給年度前年度の 3 月	本機関	実需給 2 年度前に登録された容量停止計画を、本機関にて実需給期間向けに変換し、容量市場システムに登録します。
容量提供事業者による容量停止計画の登録			
項目	作業時期	実施主体	概要
容量市場システムでの容量停止計画の登録	都度 ⁷	容量提供事業者	容量停止計画に追加・変更があった際に、容量市場システム上で登録・修正してください（『2.2 容量停止計画の登録』参照）。

⁷ 提出タイミングとペナルティ倍率の関係については、第 4 章を参照してください。

2.2 容量停止計画の登録

本節では容量停止計画の登録について説明します（図 2-2 参照）。

2.2.1 容量停止計画の登録

2.2.2 差替先の容量停止計画の登録

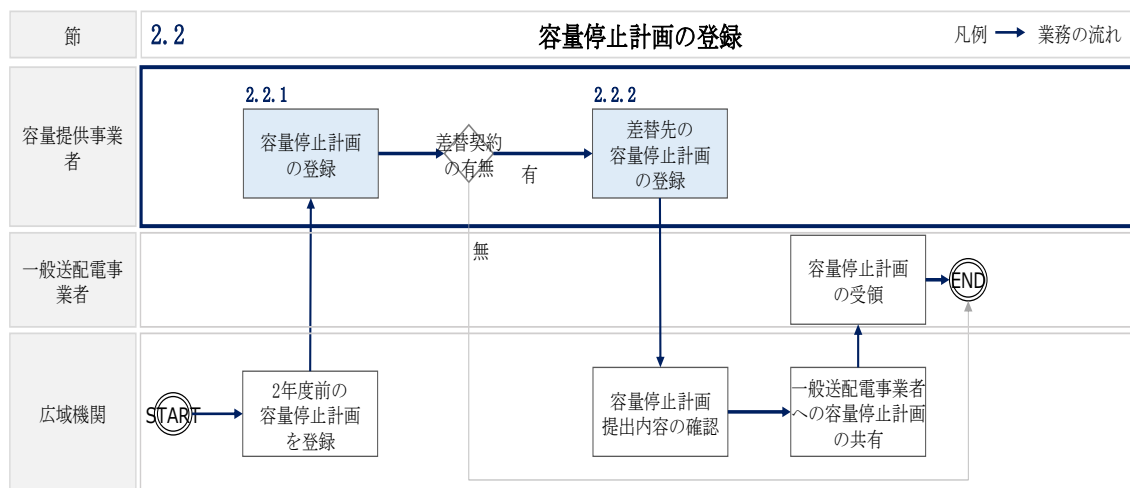


図 2-2 容量停止計画の登録

2.2.1 容量停止計画の登録

本項では容量停止計画の登録について説明します（図 2-3 参照）。

- 2.2.1.1 容量停止計画の確認
- 2.2.1.2 容量停止計画の登録（CSV一括登録）
- 2.2.1.3 容量停止計画の登録（容量停止計画変更・確認画面）
- 2.2.1.4 容量停止計画の登録結果の確認

2.2.1 容量停止計画の登録

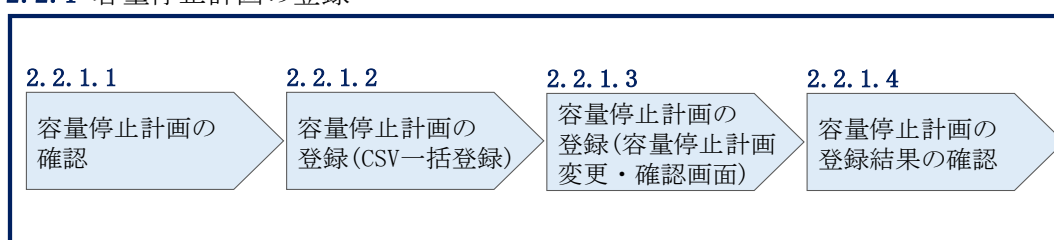


図 2-3 容量停止計画の登録手順

2.2.1.1 容量停止計画の確認

容量市場システムに登録されている容量停止計画を確認してください。

注1：実需給2年度前に登録された容量停止計画を、本機関にて実需給期間向けに変換し容量市場システムに登録する際の変換後の登録状況は、回次1で登録（初回登録）されています。

容量市場システムの折り畳みメニュー「リクワイアメント・アセスメント」から、「アセスメント管理（共通）」、「容量停止計画一覧画面」リンクを順にクリックして、「容量停止計画一覧画面」へ進んでください。

「実需給年度」を入力し、「最新回次⁸切替」で「最新回次のみ表示」を選択し、「検索」ボタンをクリックしてください。

「容量停止計画一覧」（検索結果）に条件に合致する結果が表示されますので、「計画提出事業者コード」リンクをクリックし、「容量停止計画確認・変更画面」へ進んでください（図 2-4 図 2-5 参照）。

「容量停止計画確認・変更画面」にて、登録された容量停止計画を事業者ご自身でご確認ください。

⁸ 本業務マニュアル末尾に掲載されている Appendix3 を参照。

容量市場システム
ログイン日時: 2020/3/23:12:00 ログアウト

容量停止計画一覧画面

TOP > リクワイアメント・アセスメント > 容量停止計画一覧

実需給年度*	<input type="text" value="YYYY"/>	計画提出事業者コード	<input type="text" value="XXXX"/>	計画提出事業者名	<input type="text" value="XXXXX"/>
容量停止計画ID	<input type="text"/>	計画提出日	<input type="text" value="YYYY/MM/DD"/> ~ <input type="text" value="YYYY/MM/DD"/>		
電源等識別番号	<input type="text"/>	電源等の名称	<input type="text"/>	枝番	<input type="text"/>
容量停止期間	<input type="text" value="YYYY/MM/DD"/> ~ <input type="text" value="YYYY/MM/DD"/>	容量停止計画区分	<input type="checkbox"/> 容量停止計画（広域提出） <input type="checkbox"/> 容量停止計画（事業者提出）		
最新回次切替	<input type="checkbox"/> 最新回次のみ表示				

検索

実需給年度	計画提出事業者コード▲	計画事業者	計画提出日時▲	容量停止計画区分▲	電源等識別番号▲	電源等の名称▲			
YYYY	XXXX	XX	13:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	電源 1			
YYYY	XXXX	XX	13:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	電源 1			
YYYY	XXXX	XX	13:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	電源 1			
YYYY	XXXX	XX	13:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	電源 1			
YYYY	XXXX	XX	13:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	電源 1			
YYYY	XXXX	XX	13:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	電源 1			
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000007	XX	2024/3/5 12:00	2024/3/5 13:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	電源 1
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000008	XX	2024/3/2 12:00	2024/3/2 13:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	電源 1
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000009	XX	2024/2/28 12:00	2024/2/28 13:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	電源 2
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000010	XX	2024/2/25 12:00	2024/2/25 13:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	電源 2
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000011	XX	2024/2/22 12:00	2024/2/22 13:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	電源 2
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000012	XX	2024/2/19 12:00	2024/2/19 13:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	電源 2
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000013	XX	2024/2/16 12:00	2024/2/16 13:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	電源 3
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000014	XX	2024/2/13 12:00	2024/2/13 13:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	電源 3
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000015	XX	2024/2/10 12:00	2024/2/10 13:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	電源 4

1-15件 (全XXX件)
<<最初
<前
1 / X
次へ
最後へ
一覧出力

「計画提出事業者コード」
 リンクをクリックして「容量停止計画確認・変更画面」へ進んでください。

図 2-4 容量停止計画一覧画面 画面イメージ

| 容量市場システム

容量停止計画確認・変更画面

TOP > リクワイアメント・アセスメント > 容量停止計画一覧 > 容量停止計画確認・変更

実需給年度*	2024	計画提出事業者コード	XXXX	容量提供事業者が登録した 容量停止計画を確認してく ださい。
容量停止計画ID		計画提出日	YYYY	
電源等識別番号		電源等の名称		
容量停止期間	YYYY/MM/DD ~ YYYY/MM/DD			

[検索](#)

| 容量停止計画 (最新)

実需給年度	計画提出日時	容量停止計画区分	容量停止計画ID	電源等識別番号	電源等の名称	差替ID	差替元電源等識別番号	受電地点特定番号	枝番
2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画 (広域提出)	XXXXXXXX	XXXXXXXX	電源1	XXXXXXXX	XXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXX	XX
2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画 (広域提出)	XXXXXXXX	XXXXXXXX	電源1	XXXXXXXX	XXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXX	XX
2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画 (事業者提出)	XXXXXXXX	XXXXXXXX	電源2	XXXXXXXX	XXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXX	XX
2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画 (広域提出)	XXXXXXXX	XXXXXXXX	電源3	XXXXXXXX	XXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXX	XX

| 変更情報入力欄

選択	実需給年度	計画提出日時	容量停止計画区分	容量停止計画ID	電源等識別番号	電源等の名称	差替ID	差替元電源等識別番号	受電地点特定番号
<input type="checkbox"/>	2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画 (広域提出)	XXXXXXXX	XXXXXXXX	電源1	XXXXXXXX	XXXXXXXX	XXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画 (広域提出)	XXXXXXXX	XXXXXXXX	電源1	XXXXXXXX	XXXXXXXX	XXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画 (事業者提出)	XXXXXXXX	XXXXXXXX	電源2	XXXXXXXX	XXXXXXXX	XXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画 (広域提出)	XXXXXXXX	XXXXXXXX	電源3	XXXXXXXX	XXXXXXXX	XXXXXXXX

1-4件 (全4件) <<最初 <前 XX / YY 次へ 最後へ

[編集開始](#) [キャンセル](#) [更新](#)

[一覧出力](#)

図 2-5 容量停止計画確認・変更画面 画面イメージ

2.2.1.2 容量停止計画の登録（CSV一括登録）

本手順では、CSV一括登録により容量停止計画を登録・修正する場合の手順を説明します。

容量市場システムに登録（初回登録）された容量停止計画の追加・変更があった場合には、判明の都度すみやかに容量市場システム上で登録・修正してください。

容量停止計画の登録は、https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou-system/200212_youryoussystem_kiyaku_manual.html からダウンロードする CSV ファイルを用いてください（図 2-6、表 2-2 参照）。

新規登録（登録区分：4）の場合、容量停止計画 ID は空白（スペース入力不可）にしてください。

電源等差替を実施していない場合、電源等差替 ID、差替元電源等識別番号はカンマで区切る形（「,」）で入力してください。

"容量停止計画ID", "実需給年度", "電源等識別番号", "電源等の名称", "電源等差替ID", "差替元電源等識別番号", "受電地点特定番号", "枝番", "停止設備（号機）", 2024,0000006406,Ph3_電源7Y14_安定1,,,3300000000000000000000026,1,1号機,11111,20250101,0000,20250115,2400,,,,4,2024,0000006404,Ph3_電源7Y14_安定2,,,3300000000000000000000027,1,1号機,31111,20250101,0000,20250131,2400,,,,4,2024,0000006405,Ph3_電源7Y14_安定5,0000004713,0000006404,3300000000000000000000030,1,1号機,31111,20250101,0000,20250115,2400,,,,4

広域受付番号、出力可能容量（kW）については、カンマで区切る形（「,」）で入力してください。

図 2-6 容量停止計画 CSV イメージ

表 2-2 容量停止計画 CSV の記載項目

【*】印の項目は、CSV の入力必須項目です。入力漏れのないようご注意ください。

No	項目	留意点
①	容量停止計画 ID	容量停止計画 ID（10 桁）を半角英数字で入力してください ※新規登録（登録区分：4）の場合は空白（スペース入力不可）にしてください。
②	実需給年度*	yyyy 形式の半角数字で入力してください 例：実需給 2024 年度の場合「2024」と入力
③	電源等識別番号*	停止対象の電源等識別番号（10 桁）を半角英数字で入力してください
④	電源等の名称*	電源等の名称（50 桁以内）を全角で入力してください
⑤	電源等差替 ID	電源等差替を実施している場合には電源等差替 ID（10 桁）を半角数字で入力してください ※電源等差替を実施していない場合も、CSV データ読み込み上の項目としては必要となりますので、カンマで区切る形（「,」）で入力してください。
⑥	差替元電源等識別番号	差替元電源等識別番号（10 桁）を半角英数字で入力してください ※電源等差替を実施していない場合も、CSV データ読み込み上の項目としては必要となりますので

No	項目	留意点
		で、カンマで区切る形（「,」）で入力してください。
⑦	受電地点特定番号	受電地点特定番号（22桁）を半角英数字で入力してください
⑧	枝番*	枝番を半角英数字で入力してください ※複数号機ある場合の、号機の判別に使用しません。電源等情報詳細画面の詳細情報一覧の枝番に合わせて入力してください。
⑨	停止設備（号機単位）の名称	停止設備（号機単位）の名称（50桁）を全角で入力してください
⑩	系統コード（号機単位）	系統コード（号機単位（5桁））を半角英数字で入力してください
⑪	作業開始年月日*	yyyymmdd（8桁）を半角数字で入力してください 例：2024年10月3日に作業開始の場合 「20241003」と入力
⑫	作業開始時分*	hhmm（4桁）を半角数字で入力してください 例：AM9:05に作業開始の場合「0905」と入力、 PM9:05に作業開始の場合「2105」と入力
⑬	作業終了年月日*	yyyymmdd（8桁）を半角数字で入力してください 例：2024年10月3日に作業終了の場合 「20241003」と入力
⑭	作業終了時分*	hhmm（4桁）を半角数字で入力してください 例：AM9:05に作業終了の場合「0905」と入力、 PM9:05に作業終了の場合「2105」と入力 ※24:00に作業終了の場合「2359」と入力
⑮	広域受付番号	容量停止計画を直接容量市場システムに登録する場合も、CSVデータ読み込み上の項目としては必要となりますので、カンマで区切る形（「,」）で入力してください
⑯	出力可能容量（kW）	実需給期間中の容量停止計画の登録時には使用いたしません、CSVデータの読み込み上の項目としては必要となりますので、カンマで区切る形（「,」）で入力してください
⑰	容量停止計画登録状況	編集しない（空欄、又は入力済みの値のまま）
⑱	登録区分*	2:変更（2回目以降）

No	項目	留意点
		3:取消 4:新規登録

容量停止計画 CSV に必要な値を入力して保存した後、容量市場システムに登録してください。なお、月を跨ぐ停止計画がある場合、月ごとに分割せず、まとめて容量停止計画を登録することも可能です。

注1：容量停止計画 CSV ファイルは、テキストエディタ等で編集してください。テキストエディタではなく Excel で編集した場合、記載したデータから「”」（ダブルクォーテーション）」や先頭の0が欠落する可能性があります。

注2：登録する CSV ファイルについて、1行目のヘッダ部分（“容量停止計画 ID”～“登録区分”の部分）各項目には「”」を付けてください。2行目以降のボディ部分（登録する情報の部分）には「”」を付けないでください。

注3：CSV 一括登録により容量停止計画を変更する場合、登録済みの情報との差分のみが更新されるため、登録済みの内容の記載は不要です。ただし、新たに別の容量停止計画として追加で容量停止計画を登録する際、登録済みの期間より短い場合は、システムの仕様上、期間の長い計画が最新と判別されるため、登録済みの情報の取消が必要です。なお、その場合、追加登録のタイミングが算定諸元の登録日となるため、アセスメント結果に影響がある点にご注意ください。

注4：新たに別の容量停止計画として追加で容量停止計画を登録する際、登録済みの容量停止計画と重複している期間は登録済みの容量停止計画を登録したタイミングが算定諸元の登録日となります。一方で、登録済みの容量停止計画を取消した後に、新たに別の容量停止計画として追加で登録した場合は、新たに別の容量停止計画を登録したタイミングが算定諸元の登録日となります。このため、新たに別の容量停止計画として追加で容量停止計画を登録する場合は登録後に、登録済みの容量停止計画を取消してください。

(例)10月1日から10月10日までの容量停止計画Aが登録済みの場合に、電源等の維持・運営に必要な作業の期間延長により、10月1日から10月15日までの容量停止計画Bを新たに登録する場合は、容量停止計画Bの登録後に容量停止計画Aを取消してください。この場合、10月11日から10月15日の期間については、容量停止計画Bの登録タイミングが算定諸元の登録日となりますが、10月1日から10月10日までの期間については容量停止計画Aの登録タイミングが算定諸元の登録日となります。一方

で、容量停止計画 A の取消後に容量停止計画 B を登録してしまうと、10月1日から10月15日について、容量停止計画 B の登録タイミングが算定諸元の登録日となります。

注5：既に登録済みの容量停止計画の期間中の一部を削除しようとする場合は CSV 一括登録にて、新たに別の容量停止計画を登録した後に、登録済みの容量停止計画の取消していただく必要があります。CSV 一括登録にて登録済みの容量停止計画の修正や、『2.2.1.3 容量停止計画の登録（容量停止計画変更・確認画面）』での修正を行うと、別の容量停止計画の登録タイミングが算定諸元の登録日となってしまう期間が発生しますので、ご注意ください。

(例)10月1日から10月5日までの容量停止計画 A を登録済みであるが、10月3日のみ稼働できるため容量停止計画の変更を行う場合、10月1日から10月2日までの容量停止計画 B と10月4日から10月5日までの容量停止計画 C を登録後に、容量停止計画 A を取消してください。この場合、容量停止計画 B と容量停止計画 C については、容量停止計画 A の登録タイミングが算定諸元の登録日となります。

一方で、容量停止計画 A について期間を10月1日から10月2日に変更したうえで、10月4日から10月5日までの容量停止計画 C を別の容量停止計画として登録してしまうと、10月4日から10月5日までの期間は、容量停止計画 C の登録タイミングが算定諸元の登録日となります。

注6：誤った文字コードの CSV ファイルをアップロードすると、ファイルを正常にアップロードできません。規定されているファイル文字コードは、【SJIS (MS932)】です。テキストエディタで CSV を作成、保存する場合は文字コード ANSI を選択してください。UTF-8 等のファイルをアップロードすると、登録結果がシステムエラーとなります。

注7：1レコードに複数月分の停止期間を含む本ファイルについて、新規分・変更分の停止期間の月ごとに登録可能かチェックを行いますが、ひと月でも登録不可の月が存在すれば、エラーとし登録処理は実施しません。

注8：1度にアップロードできる上限レコード数はヘッダ行含め100レコードです。上限レコード数を超える場合は、ファイル分割を行い、複数回に分けてアップロードしてください。

注9：同一電源に対する容量停止計画の数が多い場合、登録・削除に時間がかかります。新規の計画が多い場合だけでなく、既存の計画が多い場合も同様の事象が発生し

ます。また、停止期間が長い（停止コマ数が多い）場合も、登録時間が長くなります。

ファイル名は「実需給年度・対象月_ファイル種別_電源等識別番号_A 枝番.csv」としてください¹¹。また、容量停止計画を更新する場合のファイル名は「実需給年度・対象月_容量停止計画_電源等識別番号_A 枝番_R 更新回数.csv」としてください¹²。なお、複数の電源を一括して登録する場合、ファイル名に記載する電源等識別番号はCSV ファイルの先頭行の電源等識別番号を記載してください。月を跨ぐ停止計画の容量停止計画を提出する場合は、作業開始年月をファイル名に記載してください。なお、容量停止計画の登録・修正は対象実需給月+1月の第16営業日までに実施していただく必要があります。

例) 初回の登録の場合

202410_容量停止計画_0123456789_A1.csv

実需給年度・対象月 ファイル種別 電源等識別番号 A 枝番

1回目の更新の場合

202410_容量停止計画_0123456789_A1_R1.csv

R 更新回数

2回目の更新の場合

202410_容量停止計画_0123456789_A1_R2.csv

容量市場システム「実需給期間向け機能トップ画面」の折り畳みメニューから「その他共通」、「一括登録・変更」の順にリンクをクリックして、「一括登録・変更画面」へ進んでください。

「ファイル種別」を選択し、「ファイル選択」ボタンをクリックして、アップロードしたい容量停止計画のCSVファイルを選択してください（表2-3参照）。容量停止計画のCSVファイルが容量市場システム上に表示されましたら、「アップロード」ボタンをクリックし、登録してください（図2-7参照）。

¹¹ 容量市場システムの仕様上ファイル名は任意に設定していただくことも可能です。容量提供事業者にて管理しやすいよう、命名してください。

¹² 1つあたりのアップロードファイルサイズの上限は20MBとなりますので、20MBを超える場合は、ファイルを分割してください。

注：一括登録時、他事業者が登録中は待ち時間が発生することがあります。なお、登録対象となるファイルは、①アセスメント算定諸元一覧、差替配分供給力、②容量停止計画の2グループに分けられ、同じグループ同士であれば直列処理、異なるグループ同士であれば並列処理となります。

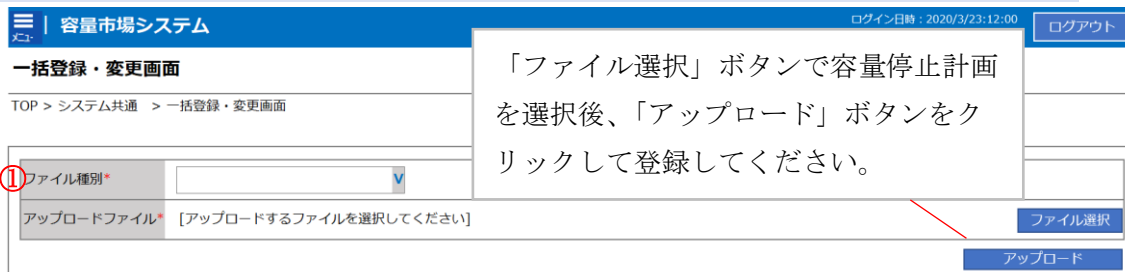


図 2-7 一括登録・変更画面のイメージ

表 2-3 一括登録・変更画面の入力項目

No	入力項目	入力内容
①	ファイル種別	「容量停止計画」を選択

2.2.1.3 容量停止計画の登録（容量停止計画変更・確認画面）

容量停止計画一覧画面上から容量停止計画を登録・修正する場合の手順を説明します。

容量市場システムの折り畳みメニュー「リクワイアメント・アセスメント」の中の「容量停止計画一覧画面」リンクをクリックして、「容量停止計画一覧画面」へ進んでください。

「容量停止計画 ID」に該当の容量停止計画 ID を入力し、「実需給年度」に該当の実需給年度を入力し、「検索」ボタンをクリックしてください。

「容量停止計画一覧（検索結果）」に条件に合致する結果が表示されますので、「計画提出事業者コード」リンクをクリックし、「容量停止計画確認・変更画面」へ進んでください（図 2-8 参照）。

新規登録の場合、「容量停止計画確認・変更画面」にて、「追加情報入力欄」の「編集開始」ボタンをクリックしてください。「電源等識別番号」（差替先電源の登録時は差替先の「電源等識別番号」）、「枝番」、「作業開始日時」、及び「作業終了日時」を直接入力してください。差替先電源の登録時は「差替 ID」も入力してください。容量停止計画の入力後に、「表示」ボタンをクリックし、「電源等の名称」等が表示されるため内容を確認後、「更新」ボタンをクリックし更新内容を反映してください。（図 2-9 参照）

変更の場合、「容量停止計画確認・変更画面」にて、「変更情報入力欄」の「選択」から変更対象にチェックをいれて「編集開始」ボタンをクリックしてください。「登録区分」プルダウンから「変更」を選択し、「作業開始日時」、及び「作業終了日時」を直接更新し修正してください¹³。容量停止計画の修正後に、「更新」ボタンをクリックし更新内容を反映してください（図 2-10、図 2-11 参照）。

取消の場合、「容量停止計画確認・変更画面」にて、「変更情報入力欄」の「選択」から変更対象にチェックをいれて「編集開始」ボタンをクリックしてください。「登録区分」プルダウンから「取消」を選択し、「更新」ボタンをクリックし更新内容を反映してください（図 2-10、図 2-11 参照）。

また、その他要因（発電設備自体の作業停止以外の流通設備の計画的な作業実施や地元自治体との協定等）に伴い電源等が停止又は出力低下する場合、必要に応じ報告フォーマット及びエビデンスとなる添付資料を翌月末までに提出してください。

報告フォーマットは https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/requirement_teisyutsusyorui.html からダウンロードする Excel ファイルを用いてください。

「容量停止計画確認・変更画面」下部にある「添付資料」の「ファイル選択」ボタンをクリックし、ファイルを選択した後、「アップロード」ボタンをクリックすることで、添付資料を提出することができます。

注：容量停止計画確認・変更画面において、添付ファイルとしてアップロード可能なファイル数は、1年度1事業者につき最大50件です。

¹³ 容量市場システムの容量停止計画確認・変更画面から直接、容量停止計画を修正する場合、「作業開始日時」、及び「作業終了日時」のみ修正可能です。

2.2 容量停止計画の登録

容量市場システム
ログイン日時: 2020/3/23 12:00 ログアウト

容量停止計画一覧画面

TOP > リクワイアメント・アセスメント > 容量停止計画一覧

実需給年度*	<input type="text" value="YYYY"/>	計画提出事業者コード	<input type="text" value="XXXX"/>	計画提出事業者名	<input type="text" value="XXXXX"/>
容量停止計画ID	<input type="text"/>	計画提出日	<input type="text" value="YYYY/MM/DD"/> ~ <input type="text" value="YYYY/MM/DD"/>		
電源等識別番号	<input type="text"/>	電源等の名称	<input type="text"/>	枝番	<input type="text"/>
容量停止期間	<input type="text" value="YYYY/MM/DD"/> ~ <input type="text" value="YYYY/MM/DD"/>	容量停止計画区分	<input type="checkbox"/> 容量停止計画（広域提出） <input type="checkbox"/> 容量停止計画（事業者提出）		
最新回次切替	<input type="checkbox"/> 最新回次のみ表示				

検索

| 容量停止計画一覧

実需給年度	計画提出事業者コード▲	計画提出事業者名▲	容量停止計画ID▲/回次▲	計画提出日時▲	メール送信日時▲	容量停止計画区分▲	電源等識別番号▲	電源等の名称▲
YYYY	XXXX	XXXXX					XXXXXXXXXX	電源 1
YYYY	XXXX	XXXXX					XXXXXXXXXX	電源 1
YYYY	XXXX	XXXXX					XXXXXXXXXX	電源 1
YYYY	XXXX	XXXXX					XXXXXXXXXX	電源 1
YYYY	XXXX	XXXXX					XXXXXXXXXX	電源 1
YYYY	XXXX	XXXXX					XXXXXXXXXX	電源 1
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000008	2024/3/2 12:00	2024/3/2 13:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	電源 1
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000009	2024/2/28 12:00	2024/2/28 13:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	電源 2
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000010	2024/2/25 12:00	2024/2/25 13:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	電源 2
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000011	2024/2/22 12:00	2024/2/22 13:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	電源 2
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000012	2024/2/19 12:00	2024/2/19 13:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	電源 2
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000013	2024/2/16 12:00	2024/2/16 13:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	電源 3
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000014	2024/2/13 12:00	2024/2/13 13:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	電源 3
YYYY	XXXX	XXXXX	0000000015	2024/2/10 12:00	2024/2/10 13:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	電源 4

1-15件 (全XX件)
<< 最初
< 前
1 / X
次 >
最後 >>
一覧出力

「計画提出事業者コード」リンクをクリックし、容量停止計画確認・変更画面へ進んでください。

図 2-8 容量停止計画一覧画面 画面イメージ

| 追加情報入力欄

実需給年度	計画提出日時	容量停止計画区分	容量停止計画ID	電源等識別番号	電源等の名称	差替ID	差替元電源等識別番号	受電地点特定番号	枝番
2024	-	-	-	<input type="text" value="XXXXXXXXXX"/>		<input type="text" value="XXXXXXXXXX"/>			<input type="checkbox"/> X
2024	-	-	-						<input type="checkbox"/>
2024	-	-	-						<input type="checkbox"/>
2024	-	-	-						<input type="checkbox"/>
2024	-	-	-						<input type="checkbox"/>
2024	-	-	-						<input type="checkbox"/>
2024	-	-	-						<input type="checkbox"/>
2024	-	-	-						<input type="checkbox"/>

「選択」で対象にチェックをいれた上で「編集開始」ボタンをクリックしてください。入力後に「表示」ボタンをクリック後、「更新」ボタンをクリックしてください。

編集開始
キャンセル
表示
更新

図 2-9 容量停止計画確認・変更画面 画面イメージ(1)

24

2.2 容量停止計画の登録

| 容量市場システム

容量停止計画確認・変更画面

TOP > リクワイアメント・アセスメント > 容量停止計画一覧 > 容量停止計画確認・変更

実需給年度*	2024	計画提出事業者コード	XXXX	計画提出事業者名	XXXX
容量停止計画ID		計画提出日	YYYY/MM/DD ~ YYYY/MM/DD		
電源等識別番号		電源等の名称		枝番	
容量停止期間	YYYY/MM/DD ~ YYYY/MM/DD	容量停止計画区分	<input type="checkbox"/> 容量停止計画（広域提出） <input type="checkbox"/> 容量停止計画（事業者提出）		

[検索](#)

| 容量停止計画（最新）

実需給年度	計画提出日時	容量停止計画区分	元電源等識別番号	受電地点特定番号	枝番
2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXX	XX
2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXX	XX
2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXX	XX
2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXX	XX

「選択」で対象にチェックをいれた上で「編集開始」ボタンをクリックしてください。入力後に「更新」ボタンをクリックしてください。

| 変更情報入力欄

選択	実需給年度	計画提出日時	容量停止計画区分	容量停止計画ID	電源等識別番号	電源等の名称	差替ID	差替元電源等識別番号	受電地点特定番号
<input type="checkbox"/>	2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	電源1	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	電源1	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画（事業者提出）	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	電源2	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX
<input type="checkbox"/>	2024	2024/3/23 12:00	容量停止計画（広域提出）	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	電源3	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX

1-4件（全4件） << 最初 < 前 XX / YY 次へ 最後へ

[編集開始](#) [キャンセル](#) [更新](#)

[一覧出力](#)

図 2-10 容量停止計画確認・変更画面 画面イメージ(2)

| 変更情報入力欄

停止設備	系統コード	作業開始日時	作業終了日時	登録区分
1号機	XXXX	2024/07/31 00:00	2024/08/31 12:00	取消 <input type="button" value="v"/>
2号機	XXXX			変更 <input type="button" value="v"/>
3号機	XXXX			変更 <input type="button" value="v"/>
4号機	XXXX			変更 <input type="button" value="v"/>

変更の場合「登録区分」プルダウンから「変更」を選択し、作業開始日時と作業終了日時を変更してください。

取消の場合は「登録区分」プルダウンから「取消」を選択してください。

1-4件（全4件） << 最初 < 前 > 次へ >> 最後へ

図 2-11 変更情報入力欄 登録区分 画面イメージ

2.2 容量停止計画の登録

2.2.1.4 容量停止計画の登録結果の確認

容量停止計画を修正し、CSV ファイルをアップロードした場合は、登録結果を確認してください。

容量市場システム「実需給期間向け機能トップ画面」の折り畳みメニューから「その他共通」、「一括登録・変更」、「一括登録・変更結果確認画面」の順にリンクをクリックして、「一括登録・変更結果確認画面」へ進んでください。

「ファイル種別」で「容量停止計画」を選択し、登録日時を入力して「検索」ボタンをクリックしてください。「一括登録・変更結果確認一覧（検索結果）」に条件に合致する容量停止計画が表示されます。検索結果から、ユーザ名、登録ファイル名、登録日時をもとに登録したファイルを特定したうえで「登録結果」が「処理中」となっている場合は、まだシステム内で処理が終了していませんので、時間を空けて再確認してください。「登録結果」が「OK」と表示されていれば正常に登録されていますが、「登録結果」が「NG」と表示されている場合は正常に登録されていないため、再登録する必要があります（図 2-12、図 2-13 参照）。なお、検索時に「登録結果 NG のみ表示」にチェックを入れると「登録結果」が「NG」の対象のみを表示可能です。容量停止計画の「登録結果」が「NG」と表示されている場合、「登録結果」の「NG」リンクをクリックし、「エラー情報 CSV ファイル」をダウンロードしてください（図 2-14 参照）。「エラー情報 CSV ファイル」の内容を確認して容量停止計画の CSV ファイルを修正し、「一括登録・変更画面」から再登録してください。

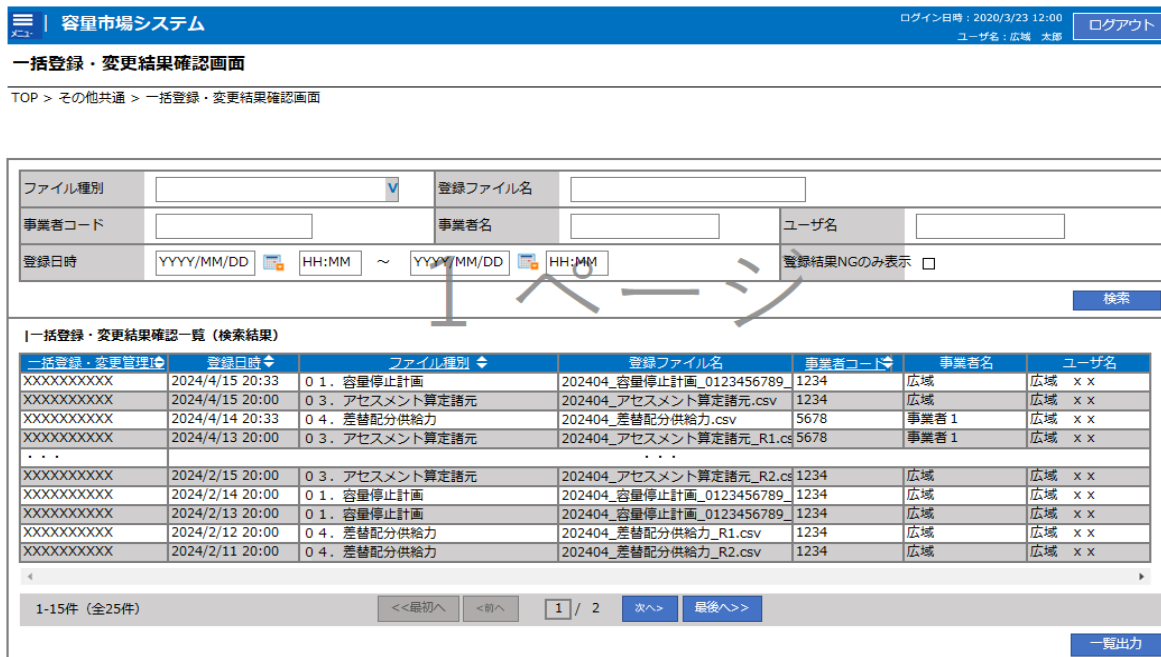


図 2-12 一括登録・変更結果確認の画面イメージ (1)

【2スクロール目】

登録結果▲
OK
NG
処理中
NG
OK
OK
OK
OK
OK

図 2-13 一括登録・変更結果確認の画面イメージ (2)

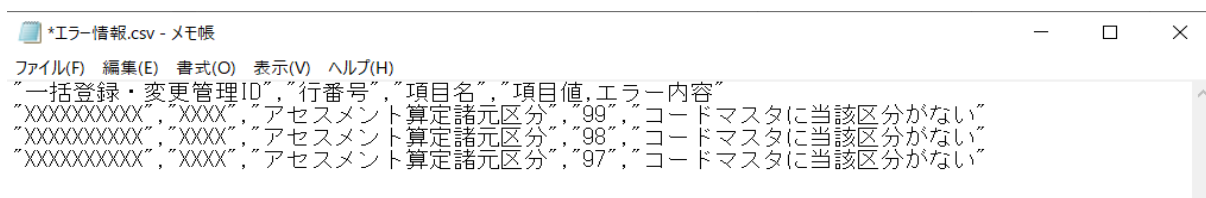


図 2-14 エラー情報 CSV ファイルの CSV イメージ

なお、容量停止計画のファイルが正常に登録された場合、登録が完了した旨のメールが送付されます（表 2-4 参照）。また、容量停止計画のファイルが正常に登録されていない場合、登録エラーとなった旨のメールが送付されます（表 2-5 参照）。登録した容量停止計画の内容又はエラー情報を確認してください。

表 2-4 一括登録・変更の CSV ファイル登録結果通知メールイメージ

項目	内容
件名	【容量市場システム】一括登録・変更の CSV ファイル登録結果通知
送信元メールアドレス	support-noreply@capacity-market2.occto.or.jp
本文記載事項	<p>XXXX 様</p> <p>こちらは電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者です。</p> <p>一括登録・変更で CSV ファイルが正常に登録されました。ご確認をお願いいたします。</p> <p>【ファイル種別】 容量停止計画</p> <p>電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者</p> <p>※このメールはシステムより自動送信されています。差出人には返信しないでください。</p>

表 2-5 一括登録・変更の CSV ファイル登録エラー通知メールイメージ

項目	内容
件名	【容量市場システム】一括登録・変更の CSV ファイル登録エラー通知
送信元メールアドレス	support-noreply@capacity-market2.occto.or.jp
本文記載事項	<p>XXXX 様</p> <p>こちらは電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者です。</p> <p>一括登録・変更で CSV ファイル登録がエラーになりました。エラー内容は一括登録・変更結果確認画面よりご確認をお願いいたします。</p> <p>【ファイル種別】 容量停止計画</p> <p>電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者</p> <p>※このメールはシステムより自動送信されています。差出人には返信しないでください。</p>

2.2.2 差替先の容量停止計画の登録

本項では、電源等差替を実施している場合の、差替先の容量停止計画の登録について説明します（図 2-15 参照）。

2.2.2.1 差替先の容量停止計画の登録

2.2.2.2 差替先の容量停止計画の登録結果の確認

2.2.2 差替先の容量停止計画の登録

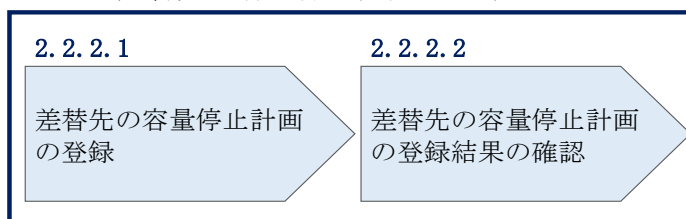


図 2-15 差替先の容量停止計画の登録手順

2.2.2.1 差替先の容量停止計画の登録

電源等差替を実施している容量提供事業者は、差替先の容量停止計画の登録をしてください。

電源等差替を実施している場合の、登録対象範囲については、登録主体に基づき登録範囲を確認してください（表 2-6 参照）。

表 2-6 電源等差替を実施している場合の容量停止計画の登録対象¹⁴

登録主体		電源等差替を実施している場合の容量停止計画の登録対象
差替元電源等提供者	部分差替	差替元電源の容量停止計画 差替先電源の容量停止計画 ¹⁵
	全量差替	差替先電源の容量停止計画 ¹⁵
差替先電源等提供者		差替先電源の容量停止計画

（例）

部分差替を実施しており、差替元電源が変動電源（単独）で、差替先電源も変動電源（単独）であり、差替先電源が容量確保契約を締結している場合、差替元電源等提供者は差替元電源の容量停止計画と、差替先電源の容量停止計画を登録してください。また、差替先電源等提供者は差替先電源の容量停止計画を登録してください。

容量停止計画の登録は、https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou-system/200212_youryoussystem_kiyaku_manual.html からダウンロードする CSV ファイルを用いてください（図 2-16、表 2-7 参照）。

¹⁴ 容量確保契約を締結していない差替先電源等提供者については、容量停止計画の提出は不要です。

¹⁵ 電源等差替 ID と差替元電源等識別番号を記入してください。

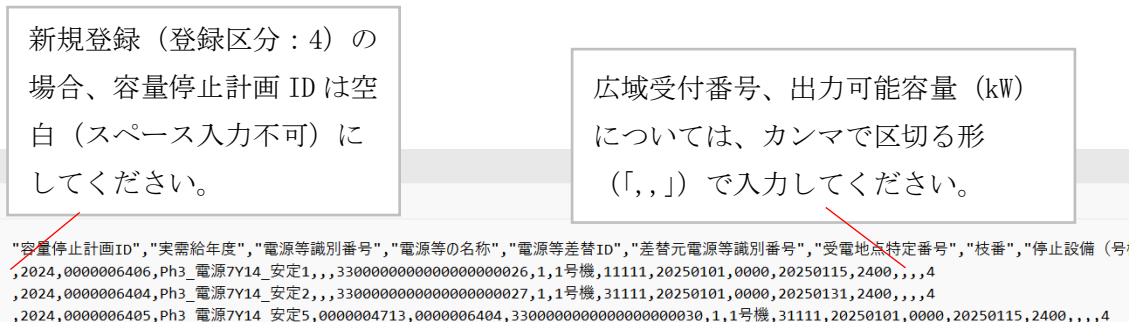


図 2-16 容量停止計画 CSV イメージ

表 2-7 容量停止計画 CSV の記載項目

【*】印の項目は、CSV の入力必須項目です。入力漏れのないようご注意ください。

No	項目	留意点
①	容量停止計画 ID	容量停止計画 ID（10 桁）を半角英数字で入力してください ※新規登録（登録区分：4）の場合は空白（スペース入力不可）にしてください。
②	実需給年度*	yyyy 形式の半角数字で入力してください 例：実需給 2024 年度の場合「2024」と入力
③	電源等識別番号*	停止対象の電源等識別番号（10 桁）を半角英数字で入力してください
④	電源等の名称*	電源等の名称（50 桁以内）を全角で入力してください
⑤	電源等差替 ID	電源等差替を実施している場合には電源等差替 ID（10 桁）を半角数字で入力してください
⑥	差替元電源等識別番号	差替元電源等識別番号（10 桁）を半角英数字で入力してください
⑦	受電地点特定番号	受電地点番号（22 桁）を半角英数字で入力してください
⑧	枝番*	枝番を半角数字で入力してください
⑨	停止設備（号機単位）の名称	停止設備（号機単位）の名称（50 桁）を全角で入力してください

No	項目	留意点
⑩	系統コード（号機単位）	系統コード（号機単位（5桁））を半角英数字で入力してください
⑪	作業開始年月日*	yyyymmdd（8桁）を半角数字で入力してください 例：2024年10月3日に作業開始の場合 「20241003」と入力
⑫	作業開始時分*	hhmm（4桁）を半角数字で入力してください 例：AM9:05に作業開始の場合「0905」と入力、 PM9:05に作業開始の場合「2105」と入力
⑬	作業終了年月日*	yyyymmdd（8桁）を半角数字で入力してください 例：2024年10月3日に作業終了の場合 「20241003」と入力
⑭	作業終了時分*	hh:mm（4桁）を半角数字で入力してください 例：9:05に作業終了の場合「0905」と入力 ※24:00に作業終了の場合「2359」と入力
⑮	広域受付番号	容量停止計画を直接容量市場システムに登録する場合も、CSVデータ読み込み上の項目としては必要となりますので、カンマで区切る形（「,」）で入力してください
⑯	出力可能容量（kW）	実需給期間中の容量停止計画の登録時には使用いたしません。CSVデータの読み込み上の項目としては必要となりますので、カンマで区切る形（「,」）で入力してください
⑰	容量停止計画登録状況	編集しない（空欄、又は入力済みの値のまま）
⑱	登録区分*	2:変更（2回目以降） 3:取消 4:新規登録

注1：容量停止計画 CSV ファイルは、テキストエディタで編集してください。テキストエディタではなく Excel で編集した場合、記載したデータから「”（ダブルクォーテーション）」や先頭の0が欠落する可能性があります。

注2：登録する CSV ファイルについて、1行目のヘッダ部分（“容量停止計画 ID”～ “登録区分”の部分）各項目には「”」を付けてください。2行目以降のボディ部分（登録する情報の部分）には「”」を付けないでください。

注3：CSV一括登録により容量停止計画を変更する場合、登録済みの情報との差分のみが更新されるため、登録済みの内容の記載は不要です。ただし、新たに別の容量停止計画として追加で容量停止計画を登録する際、登録済みの期間より短い場合は、システムの仕様上、期間の長い計画が最新と判別されるため、登録済みの情報の取消が必要です。なお、その場合、追加登録のタイミングが算定諸元の登録日となるため、アセスメント結果に影響がある点にご注意ください。

注4：新たに別の容量停止計画として追加で容量停止計画を登録する際、登録済みの容量停止計画と重複している期間は登録済みの容量停止計画を登録したタイミングが算定諸元の登録日となります。一方で、登録済みの容量停止計画を取消した後に、新たに別の容量停止計画として追加で登録した場合は、新たに別の容量停止計画を登録したタイミングが算定諸元の登録日となります。このため、新たに別の容量停止計画として追加で容量停止計画を登録する場合は登録後に、登録済みの容量停止計画を取消してください。

(例)10月1日から10月10日までの容量停止計画Aが登録済みの場合に、電源等の維持・運営に必要な作業の期間延長により、10月1日から10月15日までの容量停止計画Bを新たに登録する場合は、容量停止計画Bの登録後に容量停止計画Aを取消してください。この場合、10月11日から10月15日の期間については、容量停止計画Bの登録タイミングが算定諸元の登録日となりますが、10月1日から10月10日までの期間については容量停止計画Aの登録タイミングが算定諸元の登録日となります。一方で、容量停止計画Aの取消後に容量停止計画Bを登録してしまうと、10月1日から10月15日について、容量停止計画Bの登録タイミングが算定諸元の登録日となります。

注5：既に登録済みの容量停止計画の期間中の一部を削除しようとする場合はCSV一括登録にて、新たに別の容量停止計画を登録した後に、登録済みの容量停止計画の取消していただく必要があります。CSV一括登録にて登録済みの容量停止計画の修正や、『2.2.1.3 容量停止計画の登録（容量停止計画変更・確認画面）』での修正を行うと、別の容量停止計画の登録タイミングが算定諸元の登録日となってしまう期間が発生しますので、ご注意ください。

(例)10月1日から10月5日までの容量停止計画Aを登録済みであるが、10月3日のみ稼働できるため容量停止計画の変更を行う場合、10月1日から10月2日までの容量停止計画Bと10月4日から10月5日までの容量停止計画Cを登録後に、容量停止計画Aを取消してください。この場合、容量停止計画Bと容量停止計画Cについては、容量停止計画Aの登録タイミングが算定諸元の登録日となります。

一方で、容量停止計画Aについて期間を10月1日から10月2日に変更したうえで、10月4日から10月5日までの容量停止計画Cを別の容量停止計画として登録してしま

うと、10月4日から10月5日までの期間は、容量停止計画Cの登録タイミングが算定諸元の登録日となります。

注6：誤った文字コードのCSVファイルをアップロードすると、ファイルを正常にアップロードできません。規定されているファイル文字コードは、【SJIS (MS932)】です。テキストエディタでCSVを作成、保存する場合は文字コードANSIを選択してください。UTF-8等のファイルをアップロードすると、登録結果がシステムエラーとなります。

注7：1レコードに複数月分の停止期間を含む本ファイルについて、新規分・変更分の停止期間の月ごとに登録可能かチェックを行いますが、ひと月でも登録不可の月が存在すれば、エラーとし登録処理は実施しません。

注8：1度にアップロードできる上限レコード数はヘッダ行含め100レコードです。上限レコード数を超える場合は、ファイル分割を行い、複数回に分けてアップロードしてください。

注9：同一電源に対する容量停止計画の数が多い場合、登録・削除に時間がかかります。新規の計画が多い場合だけでなく、既存の計画が多い場合も同様の事象が発生します。また、停止期間が長い（停止コマ数が多い）場合も、登録時間が長くなります。

注10：前週火曜日の17時までに容量停止計画の登録を開始した場合、登録完了（OK）が後日になったとしても、前週火曜日の17時までに登録されたものとしてシステムでは認識され、それに基づきアセスメントも実施されます。登録時のフォーマットに誤りが存在した場合や、容量市場システムの上限レコード数（100レコード）を超える場合は、登録結果「NG」となりますので、システムマニュアルの登録用CSV作成時の例・注意事項等を参照のうえ、適切にご登録をお願いします。

容量市場システム「実需給期間向け機能トップ画面」の折り畳みメニューから「その他共通」、「一括登録・変更」の順にリンクをクリックして、「一括登録・変更画面」へ進んでください。

「ファイル種別」を選択し、「ファイル選択」ボタンをクリックして、アップロードしたい容量停止計画のCSVファイルを選択してください（表2-8参照）。容量停止計画のCSVファイルが容量市場システム上に表示されましたら、「アップロード」ボタンをクリックし、登録してください（図2-17参照）。

注：一括登録時、他事業者が登録中は待ち時間が発生することがあります。なお、登録対象となるファイルは、①アセスメント算定諸元一覧、差替配分供給力、②容量停止計画の2グループに分けられ、同じグループ同士であれば直列処理、異なるグループ同士であれば並列処理となります。

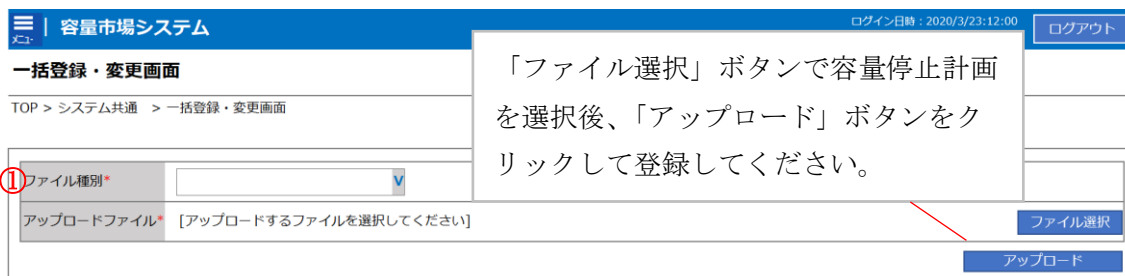


図 2-17 一括登録・変更画面のイメージ

表 2-8 一括登録・変更画面の入力項目

No	入力項目	入力内容
①	ファイル種別	「容量停止計画」を選択

2.2.2.2 差替先の容量停止計画の登録結果の確認

差替先の容量停止計画 CSV ファイルをアップロードした場合は、登録結果を確認してください。

容量市場システム「実需給期間向け機能トップ画面」の折り畳みメニューから「その他共通」、「一括登録・変更」、「一括登録・変更結果確認画面」の順にリンクをクリックして、「一括登録・変更結果確認画面」へ進んでください。

「ファイル種別」で「容量停止計画」を選択し、登録日時を入力して「検索」ボタンをクリックしてください。「一括登録・変更結果確認一覧（検索結果）」に条件に合致する容量停止計画が表示されます。検索結果から、ユーザ名、登録ファイル名、登録日時をもとに登録したファイルを特定したうえで「登録結果」が「処理中」となっている場合は、まだシステム内で処理が終了していませんので、時間を空けて再確認してください。「登録結果」が「OK」と表示されていれば正常に登録されていますが、「登録結果」が「NG」と表示されている場合は正常に登録されていないため、再登録する必要があります（図 2-18、図 2-19 参照）。なお、検索時に「登録結果 NG のみ表示」にチェックを入れると「登録結果」が「NG」の対象のみを表示可能です。

容量停止計画の「登録結果」が「NG」と表示されている場合、「登録結果」の「NG」リンクをクリックし、「エラー情報 CSV ファイル」をダウンロードしてください（図

2-20 参照)。「エラー情報 CSV ファイル」の内容を確認して容量停止計画 CSV ファイルを修正し、「一括登録・変更画面」から再登録してください。

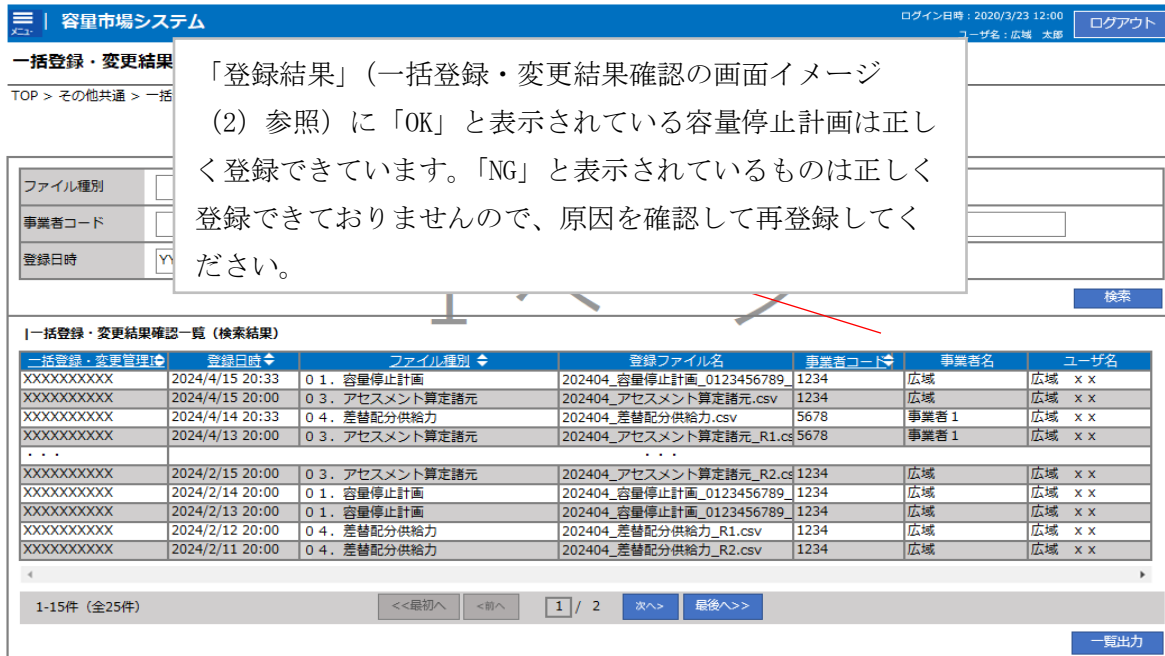


図 2-18 一括登録・変更結果確認の画面イメージ (1)

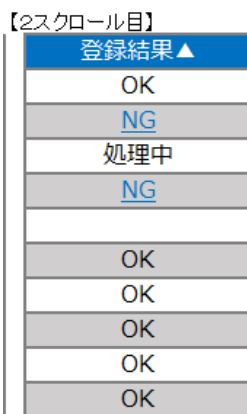


図 2-19 一括登録・変更結果確認の画面イメージ (2)

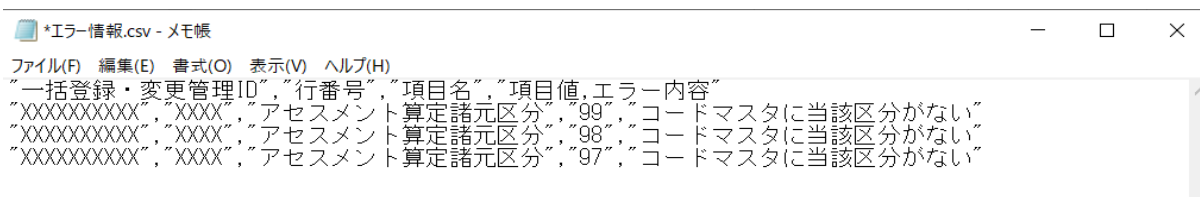


図 2-20 エラー情報 CSV ファイルの CSV イメージ

なお、容量停止計画のファイルが正常に登録された場合、登録が完了した旨のメールが送付されます（表 2-4 参照）。また、容量停止計画のファイルが正常に登録されていない場合、登録エラーとなった旨のメールが送付されます（表 2-5 参照）。登録した容量停止計画の内容又はエラー情報を確認してください。

2.3 容量停止計画登録漏れの確認への対応

本節では、本機関が実施する容量停止計画登録漏れの確認¹⁸への対応について以下の流れで説明します（図 2-21 参照）。

2.3.1 容量停止計画の修正

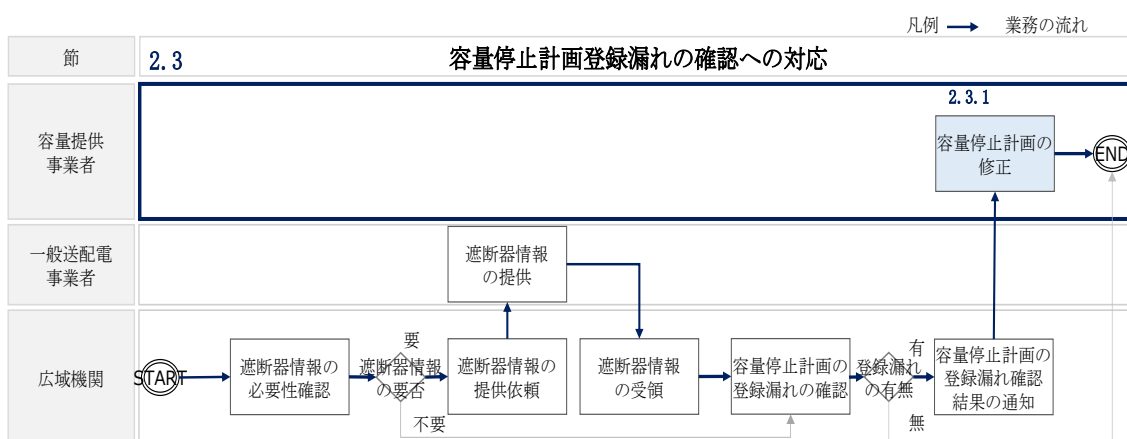


図 2-21 容量停止計画登録漏れの確認の詳細構成

2.3.1 容量停止計画の修正

本項では、容量停止計画の修正登録について説明します（図 2-22 参照）。

2.3.1.1 容量停止計画の修正

2.3.1 容量停止計画の修正

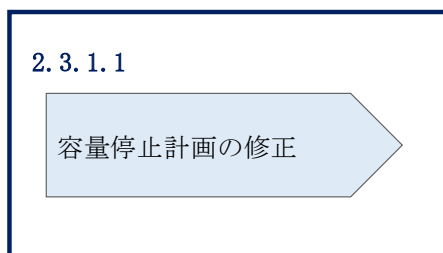


図 2-22 容量停止計画の修正の手順

¹⁸ 遮断器情報等を確認し、容量停止計画の登録漏れがないことを、本機関が確認します。

2.3.1.1 容量停止計画の修正

本機関が実施する容量停止計画登録漏れ確認結果が不合格の場合は、対象実需給月＋1月の月上旬頃に、その旨がメールにて容量市場システム登録のメールアドレス宛に送付されますので、内容を確認ください。修正が必要な場合は『2.2 容量停止計画の登録』を参照して容量停止計画を修正登録してください(表 2-9 参照)。容量停止計画の修正・登録期限は通知日から第5営業日となります。

表 2-9 容量停止計画登録漏れ確認結果通知メールイメージ

項目	内容
件名	【容量市場システム】容量停止計画登録漏れ確認結果通知
送信元メールアドレス	support-noreply@capacity-market2.occto.or.jp
本文記載事項	<p>XXXX 様</p> <p>こちらは電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者です。</p> <p>以下の電源において、容量停止計画の登録漏れがある可能性があります。ご確認をお願いいたします。</p> <p>【実需給年度】 YYYY</p> <p>【実需給年月】 YYYY/MM</p> <p>【事業者コード】 XXXX</p> <p>【事業者名】 XXXX</p> <p>【電源等識別番号】 XXXXXXXXXX</p> <p>【電源等の名称】 XXXX</p> <p>後続業務の対応方法、対応期日につきましては、容量市場業務マニュアルをご参照ください。</p> <p>電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者</p> <p>※このメールはシステムより自動送信されています。差出人には返信しないでください。</p>

ただし、容量停止計画登録漏れ審査不合格の場合においても、未登録に正当な理由がある場合には、「未登録の正当な理由¹⁹」をメールにて申告してください(表 2-10 参照)。本機関で内容を確認し、「未登録の正当な理由」が認められる場合には、容量停止計画の修正登録は不要となります。申告の期限日は通知日から第5営業日となります。

表 2-10 容量停止計画未登録の正当な理由の提出メール記載事項

項目	内容
件名	容量停止計画未登録の正当な理由の提出
To	youryou_rikuase@occto.or.jp
本文記載事項	<ul style="list-style-type: none">・ 実需給年度：2024・ 実需給月・ 電源等識別番号・ 電源等の名称・ 未登録の正当な理由
添付ファイル	停止理由の根拠となる資料（必要に応じて）

注：本機関からの依頼があったにもかかわらず、期限までに容量停止計画の修正・登録がされない場合や、容量停止計画未登録の正当な理由のメールが無い場合は、容量停止計画の登録漏れがあったものとして容量停止計画を本機関にて登録し、アセスメントを実施する場合があります。

¹⁹ 未登録の正当な理由の代表例：バランス停止中の電源

2.4 差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応

2.4 差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応

本節では、差替先電源情報に係る整合性審査²⁰結果への対応について以下の流れで説明します（図 2-23 参照）。

2.4.1 差替先の容量停止計画の修正登録

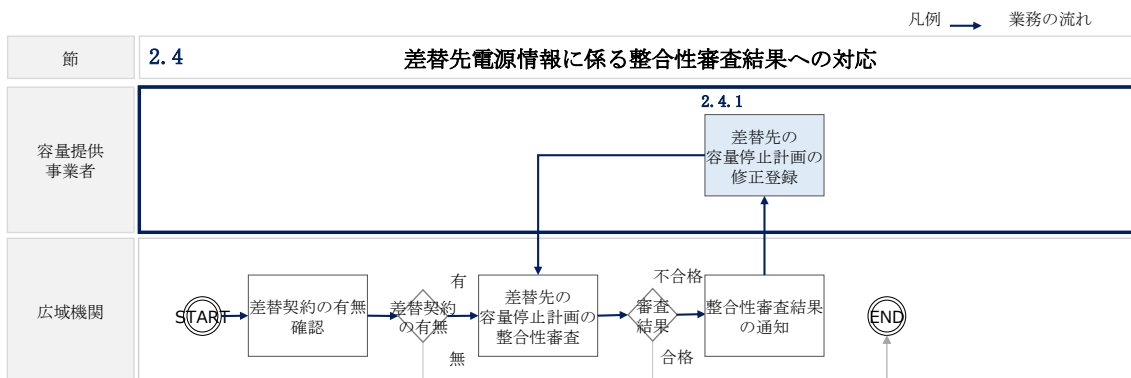


図 2-23 差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応の詳細構成

2.4.1 差替先の容量停止計画の修正登録

本項では、差替先の容量停止計画の修正登録について説明します（図 2-24 参照）。

2.4.1.1 差替先の容量停止計画の整合性審査結果の受領

2.4.1.2 差替先の容量停止計画の修正登録

2.4.1 差替先の容量停止計画の修正登録

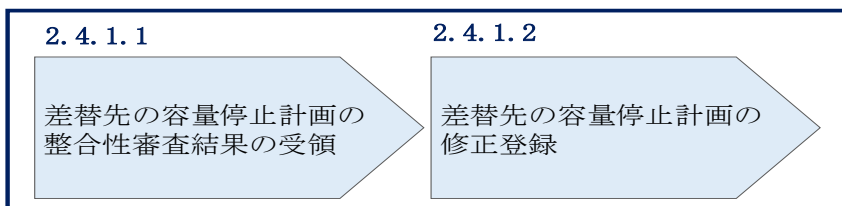


図 2-24 差替先の容量停止計画の修正登録の手順

²⁰ 差替元が登録した差替先の容量停止計画と差替先が登録した容量停止計画が整合しているかを、本機関が審査します。

2.4.1.1 差替先の容量停止計画の整合性審査結果の受領

差替先の容量停止計画の整合性審査結果が不合格の場合は、その旨が差替元電源等提供者へメールにて送付されますので、内容を確認し『2.4.1.2 差替先の容量停止計画の修正登録』を参照して容量停止計画を修正登録してください。

2.4.1.2 差替先の容量停止計画の修正登録

差替元電源等提供者にて差替先の容量停止計画を修正し、容量市場システムに再登録してください。登録方法については『2.2 容量停止計画の登録』を参照してください。差替先の容量停止計画の修正・登録期限は通知日から第5営業日となります。

注：本機関からの依頼があったにもかかわらず、期限までに容量停止計画の修正・登録がされない場合、当月の全てのコマについて容量停止計画を本機関にて登録し、アセスメントを実施する場合があります。

2.5 容量停止計画提出時期の妥当性審査に係る対応

本節では、容量停止計画提出時期の妥当性審査²¹に係る対応について以下の流れで説明します（図 2-25 参照）。

- 2.5.1 提出時期の妥当性に係る停止理由の提出
- 2.5.2 提出時期の妥当性審査結果の受領
- 2.5.3 提出時期の妥当性審査結果の異議申立

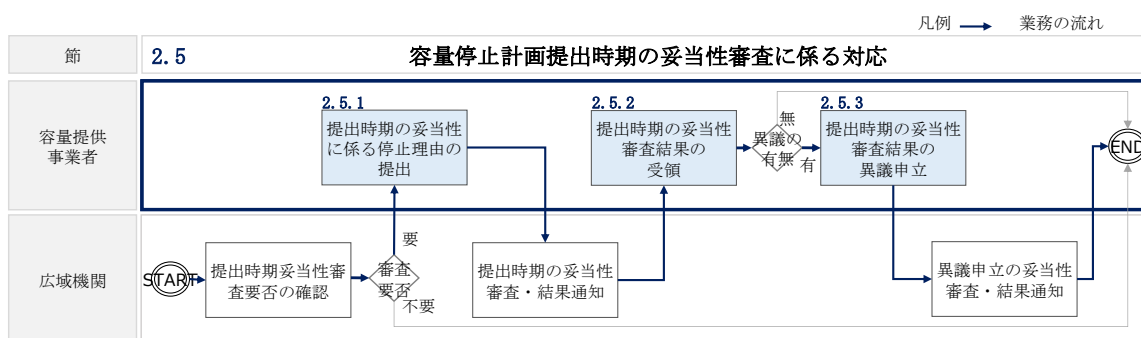


図 2-25 容量停止計画提出時期の妥当性審査に係る対応の詳細構成

²¹ 登録されている容量停止計画を確認し、容量停止計画の提出時期が妥当かどうかを、本機関が審査します。

2.5.1 提出時期の妥当性に係る停止理由の提出

本項では、提出時期の妥当性に係る停止理由（電源の出力が停止又は抑制される理由）の提出について説明します（図 2-26 参照）。

2.5.1.1 停止理由の提出依頼受領

2.5.1.2 停止理由の提出

2.5.1 提出時期の妥当性に係る停止理由の提出

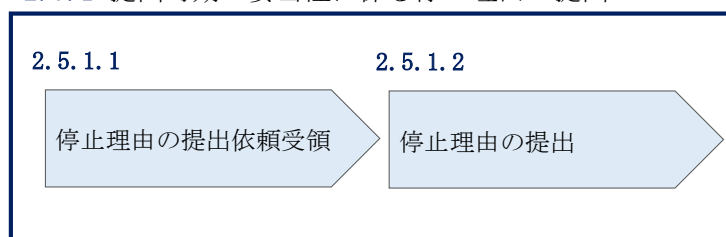


図 2-26 提出時期の妥当性に係る停止理由の提出の手順

2.5.1.1 停止理由の提出依頼受領

対象実需給月+2月の上旬頃に容量停止計画の提出時期の妥当性に係る停止理由の提出依頼が本機関より容量市場システム登録のメールアドレス宛にメールにて通知された場合、その内容を確認してください。

2.5.1.2 停止理由の提出

当該容量停止計画の提出時期の妥当性に係る停止理由についてまとめ、本機関へメールにて提出してください（表 2-11 参照）。

提出時期の妥当性に係る停止理由の提出期限は通知日から第5営業日となります。

表 2-11 容量停止計画の提出時期の妥当性に係る停止理由の提出メール記載事項

項目	内容
件名	容量停止計画の提出時期の妥当性に係る停止理由の提出
To	youryou_rikuase@occto.or.jp
本文記載事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実需給年度 ・ 実需給月 ・ 電源等識別番号 ・ 電源等の名称 ・ 停止理由
添付ファイル	提出時期の妥当性の根拠となる資料（必要に応じて）

2.5.2 提出時期の妥当性審査結果の受領

本項では、提出時期の妥当性審査結果の受領について説明します（図 2-27 参照）。

2.5.2.1 提出時期の妥当性審査結果の受領

2.5.2.2 提出時期の妥当性審査結果の確認

2.5.2 提出時期の妥当性審査結果の受領

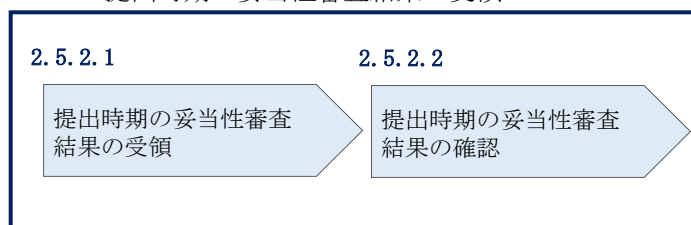


図 2-27 提出時期の妥当性審査結果の受領の手順

2.5.2.1 提出時期の妥当性審査結果の受領

容量停止計画の提出時期の妥当性審査結果が本機関より容量市場システム登録のメールアドレス宛にメールにて通知されますので、内容を確認してください。

2.5.2.2 提出時期の妥当性審査結果の確認

内容を確認のうえ、審査結果に異議がある場合は、『2.5.3 提出時期の妥当性審査結果の異議申立』を参照し、異議申立を行ってください。

2.5.3 提出時期の妥当性審査結果の異議申立

本項では、容量停止計画の提出時期の妥当性審査結果の異議申立について説明します（図 2-28 参照）。

2.5.3.1 異議申立メールの送付

2.5.3.2 異議申立審査結果の確認

2.5.3 提出時期の妥当性審査結果の異議申立

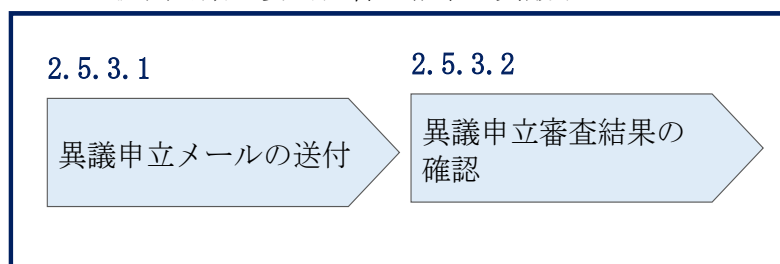


図 2-28 提出時期の妥当性審査結果の確認の手順

2.5.3.1 異議申立メールの送付

提出時期の妥当性審査結果に異議がある場合、審査結果通知を受領した日を含めて5営業日以内であれば、メールにより異議申立を行うことが可能です。

異議申立をする場合、新規メールに異議申立における必要事項を記載のうえ、所定の宛先に送信してください（表 2-12 参照）。

注：異議申立期限について、例えば、7月1日（火）に通知メールを受領した場合、7月7日（月）23:59までに異議申立メールを本機関に送信する必要があります。

<参考>容量確保契約約款抜粋

休日：土曜日、日曜日及び祝日（「国民の祝日に関する法律」に規定する休日）に加えて、1月2日～3日、4月30日～5月2日、12月30日～31日及び本機関が指定する日

平日：休日以外の日

営業日：土曜日、日曜日及び祝日（「国民の祝日に関する法律」に規定する休日）に加えて、1月2日～3日、12月29日～31日以外の日

表 2-12 提出時期の妥当性審査結果に対する異議申立メールの記載項目

メール項目	内容
件名	(YYYY/MM 対象) 【XXXX (事業者コード) ²² 】 提出時期の妥当性審査結果に対する異議申立
To	youryou_rikuase@occto.or.jp
本文記載事項	異議申立の内容 <ul style="list-style-type: none"> ・異議申立の内容及びその根拠を具体的に文章で記載 容量停止計画に係る提出時期の妥当性審査結果の異議申立対象 <ul style="list-style-type: none"> ・事業者コード ・事業者名称及び担当者名 ・電源等識別番号 ・電源等の名称 ・容量停止計画 ID
添付資料	異議申立の根拠となる資料（必要に応じて）

2.5.3.2 異議申立審査結果の確認

提出時期の妥当性審査結果に対して異議申立を行った場合は、本機関で異議申立の内容を審査し、審査結果をメールにて通知しますので審査結果の内容を確認してください。

審査結果が合格の場合、対応は不要です。

注：異議申立の内容を審査した結果は以下のいずれかのメールアドレスより送付しますので、迷惑メールとして判定されないよう受信設定してください。

メールアドレス：youryou_unei@youryou2.occto.or.jp

youryou_rikuase@occto.or.jp

²² 件名に自身の事業者コード4桁を入力してください。

第3章 算定諸元登録（発電計画・発電上限）

本章では、算定諸元登録（発電計画・発電上限）に関する以下の内容について説明します（図 3-1 参照）。

- 3.1 発電計画・発電上限に関する対応
- 3.2 差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応

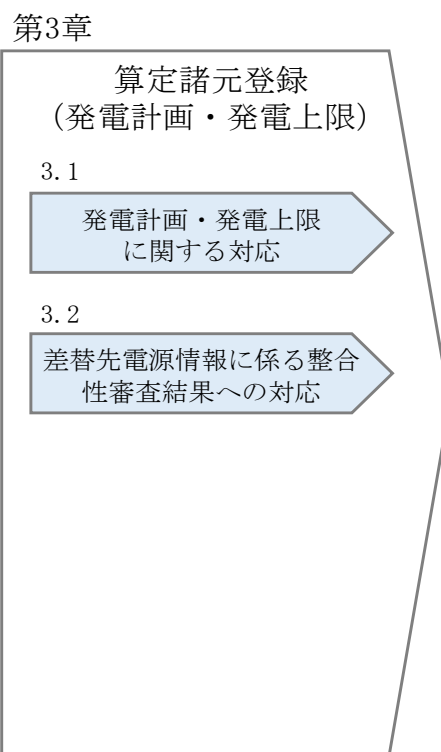


図 3-1 第3章の構成

3.1 発電計画・発電上限に関する対応

3.1 発電計画・発電上限に関する対応

本節では、発電計画・発電上限に関する対応について説明します（図 3-2 参照）。

- 3.1.1 発電計画・発電上限の確認
- 3.1.2 発電計画・発電上限の修正
- 3.1.3 差替先に係る発電計画・発電上限の登録

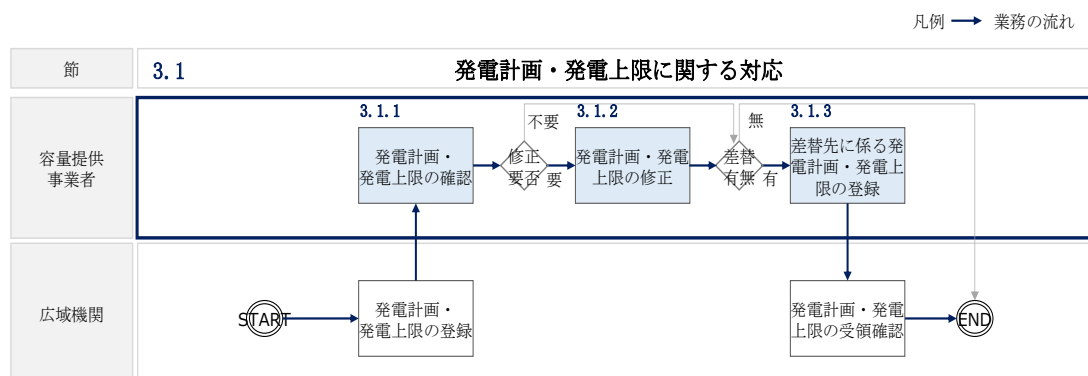


図 3-2 発電計画・発電上限に関する対応の詳細構成

3.1.1 発電計画・発電上限の確認

本項では、発電計画・発電上限の確認について説明します（図 3-3 参照）。

3.1.1.1 発電計画・発電上限の確認

3.1.1 発電計画・発電上限の確認

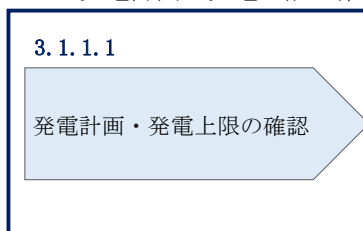


図 3-3 発電計画・発電上限の確認の手順

3.1 発電計画・発電上限に関する対応

3.1.1.1 発電計画・発電上限の確認

本機関にて、広域機関システムに登録されているゲートクローズ直前に提出された発電計画値・発電上限値を、対象実需給月の翌月第5営業日までに容量市場システムに登録します²³。

以下の手順で、容量市場システムに登録された発電計画・発電上限の登録結果を確認してください。

容量市場システム「実需給期間向け機能トップ画面」の折り畳みメニューから「リクワイアメント・アセスメント」、「アセスメント管理（共通）」、「アセスメント算定諸元一覧画面」の順にリンクをクリックして、「アセスメント算定諸元一覧画面」へ進んでください。

「実需給年月」を入力し、「最新回次切替」で「最新回次のみ表示」を選択したうえで「検索」ボタンをクリックしてください。

「アセスメント算定諸元一覧」に条件に合致する結果が表示されますので、「電源等識別番号」リンクをクリックし、「アセスメント算定諸元詳細画面」へ進んでください（図 3-4 参照）。

「アセスメント算定諸元詳細画面」にて、登録された発電計画・発電上限をご確認ください。登録された発電計画・発電上限の修正の必要があるか判断してください（図 3-5 参照）。修正の必要がある場合は、『3.1.2 発電計画・発電上限の修正』へ進んでください。

The screenshot shows the 'Assessment Calculation Element List Screen' (アセスメント算定諸元一覧画面) in the Capacity Market System. The page includes a search filter section and a table of results.

Search Filter Section:

- 実需給年月*: yyyy/MM
- 電源等識別番号: []
- 電源等の名称: []
- 電源等の区分: []
- 提出元エリア: []
- 提出元事業者コード: XXXX
- 提出元事業者名: []
- 供給指示対象: []
- 最新回次切替: 最新回次のみ表示
- 諸元提出切替: []

Table of Results:

選択	実需給年度	実需給年月	電源等識別番号	電源等の名称	電源等の区分	提出元エリア	提出元事業者コード	提出元事業者名	回次	供給指示対象
<input type="checkbox"/>	2024	2024/04	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX	東京	XXXX	XXXXX	XX	対象
<input type="checkbox"/>	2024	2024/04	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX	東京	XXXX	XXXXX	XX	対象
<input type="checkbox"/>	2024	2024/04	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX	東京	XXXX	XXXXX	XX	対象
<input type="checkbox"/>	2024	2024/04	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX	東京	XXXX	XXXXX	XX	-
<input type="checkbox"/>	2024	2024/04	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXX	東京	XXXX	XXXXX	XX	-

Page navigation: 1-15件 (全XX件) | << 最初 | < 前 | 1 / X | 次へ | 最後へ

図 3-4 アセスメント算定諸元一覧画面 画面イメージ

²³ 容量市場システムでの「電源等情報詳細画面」上の「詳細情報」に記載された号機単位の系統コードを紐づけ情報として利用し、広域機関システムのデータを容量市場システムへ登録します。同一系統コードの電源が容量市場システム上に複数ある場合は、発電計画値・発電上限値を設備容量比で按分したうえで登録します。

3.1 発電計画・発電上限に関する対応

容量市場システム
ログイン日時: 2024/3/23 12:00
ログアウト

アセスメント算定諸元詳細画面

TOP > アセスメント共通 > [アセスメント算定諸元一覧画面](#) > アセスメント算定諸元詳細画面

登録情報

対象年度/月	2024/4	電源等識別番号	XXXXXXXXXX	電源等の名称	XXXXXXXXXX
電源等の区分	XXXXXXXXXX	提出元事業者コード	XXXXXXXXXX	提出元事業者名	XXXXXXXXXX

更新情報

発電計画・発電上限更新日時	YYYY/MM/DD hh:mm	発電量調整受電電力量更新日時	YYYY/MM/DD hh:mm	市場応札量更新日時	YYYY/MM/DD hh:mm
回次	XXXX				

詳細選択

確認登録種別 発電計画・発電上限 発電量調整受電電力量 市場応札量 表示

発電計画・発電上限情報

実需給年度	実需給年月日	登録種別	電源等識別番号	コマ毎登録情報 [kW]																		
				01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
2024	2024/04/01	発電計画	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX		
		発電上限	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	
2024	2024/04/02	発電計画	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX		
		発電上限	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	
2024	2024/04/03	発電計画	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX		
		発電上限	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	
2024	2024/04/04	発電計画	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX		
		発電上限	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	
2024	2024/04/05	発電計画	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX		
		発電上限	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	
2024	2024/04/06	発電計画	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX		
		発電上限	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	
2024	2024/04/07	発電計画	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX		
		発電上限	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	
2024	2024/04/08	発電計画	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX		
		発電上限	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	
2024	2024/04/09	発電計画	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX		
		発電上限	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	
2024	2024/04/10	発電計画	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX		
		発電上限	XXXXXXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX	

図 3-5 アセスメント算定諸元詳細画面 画面イメージ

3.1.2 発電計画・発電上限の修正

本項では、発電計画・発電上限の修正について説明します（図 3-6 参照）。

3.1.2.1 発電計画・発電上限の修正登録

3.1.2.2 発電計画・発電上限の取込確認

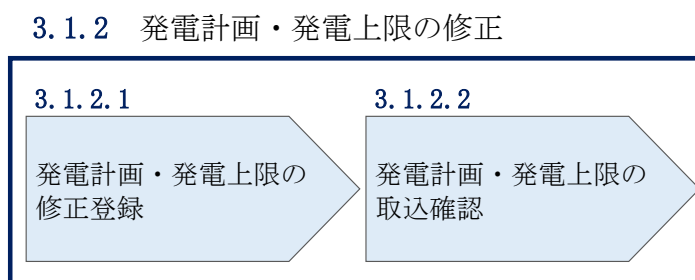


図 3-6 発電計画・発電上限の登録の手順

3.1.2.1 発電計画・発電上限の修正登録

本機関が容量市場システムへ登録した発電計画・発電上限の修正が必要と判断した場合、発電計画・発電上限を修正のうえ登録してください。

発電計画・発電上限の修正・登録期限は対象実需給月+1月の最終営業日となります。

注1：容量市場システムに登録する発電計画・発電上限は容量市場における容量停止計画・市場応札等のアセスメントを実施するために使用します。ここで、広域機関システムに登録する発電計画・発電上限は系統コード単位で登録されていますが、本機関が容量市場システムへ登録する発電計画・発電上限は、設備の停止状況等に関わらず設備容量比で按分して容量市場システムへ登録します。したがって、広域機関システムに登録している発電計画・発電上限と容量市場システムに登録する発電計画・発電上限は異なる場合があります。

また、以下の事例等では容量停止計画のアセスメントを実施するために、本機関が広域機関システムから容量市場システムに登録した発電計画・発電上限を容量提供事業者にて修正する必要があります。

（例1）同一系統コードの電源が容量市場システム上に複数ある場合
本機関が容量市場システムへ登録する発電計画・発電上限は設備の停止状況等に関わらず設備容量比で按分して容量市場システムへ登録します。そのため、設備の停止状況等を踏まえ、発電計画・発電上限を修正してください。

（例2）自流式水力発電所において、容量停止計画を提出し出力低下している期間に渇水等が発生し広域機関システムに登録した発電上限が、電源が提供できる供給力の最大値を下回っている場合

広域機関システムに登録した発電上限は、安定供給に必要な予備率の確保可否の確認に使用しているため、容量停止計画による出力低下に加え、渇水等の影響を考慮した値となっています。したがって、容量市場システムに登録する発電上限については、適切な容量停止計画のアセスメント実施のために、広域機関システムに登録した発電上限を電源が提供できる供給力の最大値に修正してください。

注2：本機関にて、広域機関システムに登録されている発電計画値・発電上限値を、容量市場システムでの「電源等情報詳細画面」上の「詳細情報」に記載された号機単位の系統コードを紐づけ情報として利用し、容量市場システムへ登録しますが、系統コードが誤っている場合等においては、本機関での移行ができません。容量提供事業者にて容量市場システムに発電計画・発電上限を登録してください。

注3：発電計画・発電上限がアセスメント算定までに提出されない場合、当月の全てのコマを0として取り扱う場合があります。

注4：誤った文字コードのCSVファイルをアップロードすると、ファイルを正常にアップロードできません。規定されているファイル文字コードは、【SJIS (MS932)】です。テキストエディタでCSVを作成、保存する場合は文字コードANSIを選択してください。UTF-8等のファイルをアップロードすると、登録結果がシステムエラーとなります。

発電計画・発電上限の登録は https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou-system/200212_youryousystem_kiyaku_manual.html からダウンロードするCSVファイルを用いてください（図 3-7、表 3-1 参照）。

3.1 発電計画・発電上限に関する対応



図 3-7 アセスメント算定諸元（発電計画・発電上限）の CSV イメージ

3.1 発電計画・発電上限に関する対応

表 3-1 アセスメント算定諸元（発電計画・発電上限）CSV の記載項目²⁴

No.	項目	留意点
1	実需給年月日	yyyyymmdd 形式の半角数字で入力してください 例：2024年10月1日の場合「20241001」と入力
2	情報区分	01 若しくは 02 を入力してください 01：発電計画 02：発電上限
3	提出事業者コード	自身の事業者コード（4桁）を半角英数字で入力してください
4	電源等識別番号	電源等識別番号（10桁）を半角英数字で入力してください
5	0:00	コマ別の発電計画（単位：[kW ²⁵], 整数部最大 12桁）、 発電上限（単位：[kW], 整数部最大 12桁）を半角 数字で入力してください
6	0:30	〃
7	1:00	〃
8	1:30	〃
9	2:00	〃
		...
48	21:30	〃
49	22:00	〃
50	22:30	〃
51	23:00	〃
52	23:30	〃

アセスメント算定諸元（発電計画・発電上限）CSVに必要な値を入力して保存した後、容量市場システムに登録してください。

注1：アセスメント算定諸元（発電計画・発電上限）CSVファイルは、テキストエディタで編集してください。テキストエディタではなく Excel で編集した場合、記載した

²⁴ アセスメント算定諸元 CSV については、ヘッダ部分（“実需給年月日”～“23:30”の部分）の項目が共通しており、情報区分の数字を書き換えることで登録対象の情報を変えることができます（例：情報区分を 01 から 02 に変更することで、発電計画から発電上限の情報へ変換することができます）。

²⁵ 単位は [kW] でお願いいたします。ご注意ください。

データから「” (ダブルクォーテーション)」や先頭の0が欠落する可能性があります。

注2: 登録する CSV ファイルについて、1 行目のヘッダ部分 (“実需給年月日”～”23:30”の部分) 各項目には「”」を付けてください。2 行目以降のボディ部分 (登録する情報の部分) には「”」を付けないでください。

注3: アセスメント算定諸元 (発電計画・発電上限) の CSV ファイルの登録に関して、登録対象月に関して月初から月末の1ヶ月分のデータが全て入力されていない場合エラーが発生するため、1ヶ月分のデータが全て入力されているかを確認してください (発電計画・発電上限が零でも、0を入力してください)。

ファイル名は「実需給年度・対象月_ファイル種別.csv」としてください²⁶。また、発電計画・発電上限を更新する場合のファイル名は「実需給年度・対象月_ファイル種別_R更新回数.csv」としてください。

例) 初回の登録の場合

202410_アセスメント算定諸元.csv
実需給年度・対象月 ファイル種別

1 回目の更新の場合

202410_アセスメント算定諸元_R1.csv
R 更新回数

2 回目の更新の場合

202410_アセスメント算定諸元_R2.csv

容量市場システム「実需給期間向け機能トップ画面」の折り畳みメニューから「その他共通」、「一括登録・変更」の順にリンクをクリックして、「一括登録・変更画面」へ進んでください。

「一括登録・変更画面」で「ファイル種別」で「アセスメント算定諸元」を選択し、「ファイル選択」ボタンからアップロードしたいアセスメント算定諸元 (発電計画・発電上限) CSV を選択してください。ファイル選択後、「アップロード」ボタンをクリックし、登録してください (図 3-8 参照)。

²⁶ 容量市場システムの仕様上ファイル名は任意に設定していただくことも可能です。容量提供事業者にて管理しやすいよう、命名してください。

注：一括登録時、他事業者が登録中は待ち時間が発生することがあります。なお、登録対象となるファイルは、①アセスメント算定諸元一覧、差替配分供給力、②容量停止計画の2グループに分けられ、同じグループ同士であれば直列処理、異なるグループ同士であれば並列処理となります。

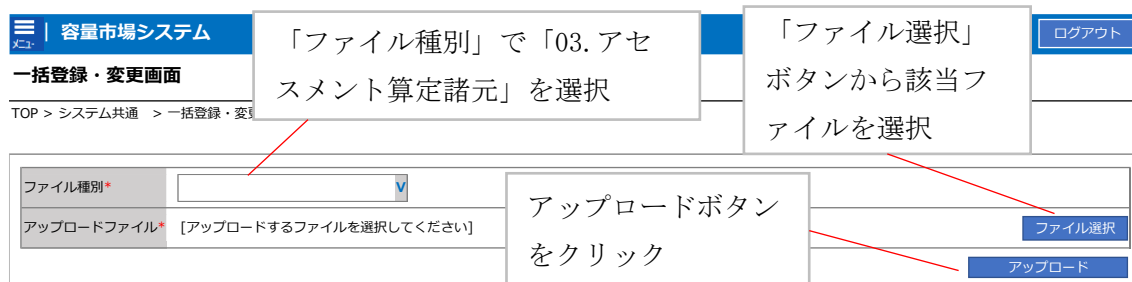


図 3-8 一括登録・変更画面 画面イメージ

3.1.2.2 発電計画・発電上限の取込確認

アップロードした発電計画・発電上限の取込確認をしてください。

容量市場システム「実需給期間向け機能トップ画面」の折り畳みメニューから「その他共通」、「一括登録・変更」、「一括登録・変更結果確認画面」の順にリンクをクリックして、「一括登録・変更結果確認画面」へ進んでください。

「ファイル種別」で「アセスメント算定諸元」を選択し、登録日時を入力し、「検索」ボタンをクリックしてください。「一括登録・変更結果確認一覧（検索結果）」に条件に合致するアセスメント算定諸元が表示されます。検索結果から、ユーザ名、登録ファイル名、登録日時をもとに登録したファイルを特定したうえで「登録結果」が「処理中」となっている場合は、まだシステム内で処理が終了していませんので、時間を空けて再確認してください。「登録結果」が「OK」と表示されていれば正常に登録されていますが、「登録結果」が「NG」と表示されている場合は正常に登録されていないため、再登録する必要があります（図 3-9、図 3-10 参照）。なお、検索時に「登録結果 NG のみ表示」にチェックを入れると「登録結果」が「NG」の対象のみを表示可能です。

容量停止計画の「登録結果」が「NG」と表示されている場合、「登録結果」の「NG」リンクをクリックし、「エラー情報 CSV ファイル」をダウンロードしてください（図 3-11 参照）。「エラー情報 CSV ファイル」の内容を確認してアセスメント算定諸元の CSV ファイルを修正し、『3.1.2.1 発電計画・発電上限の修正登録』を参照して再登録してください。

3.1 発電計画・発電上限に関する対応

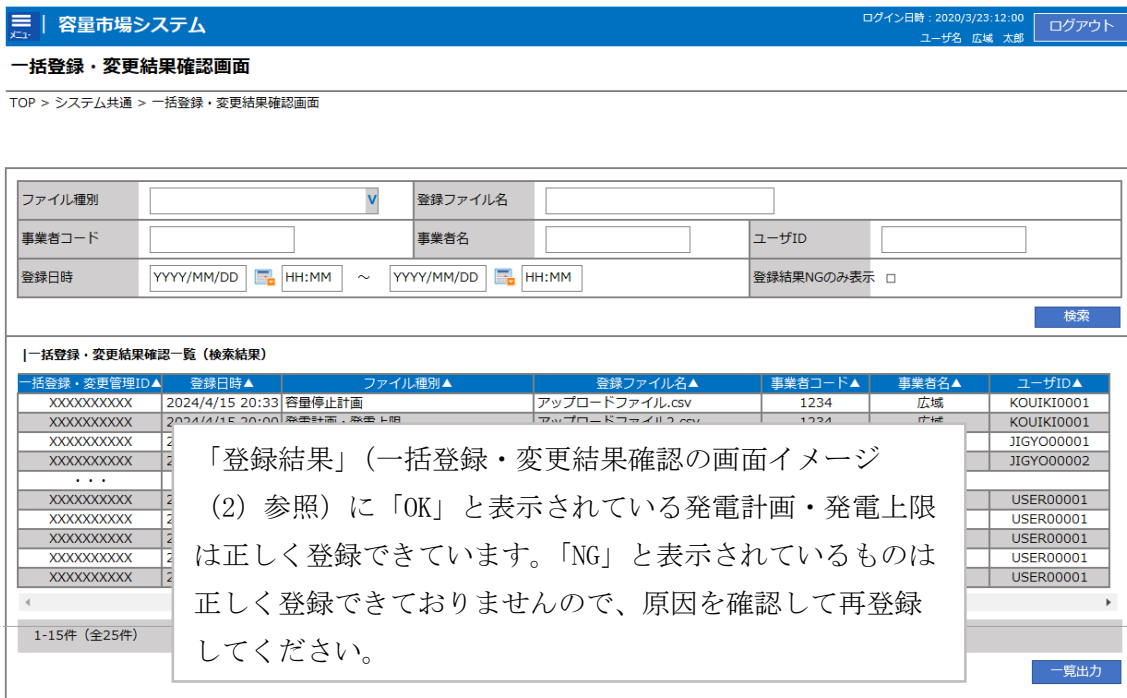


図 3-9 一括登録・変更結果確認の画面イメージ (1)



図 3-10 一括登録・変更結果確認の画面イメージ (2)

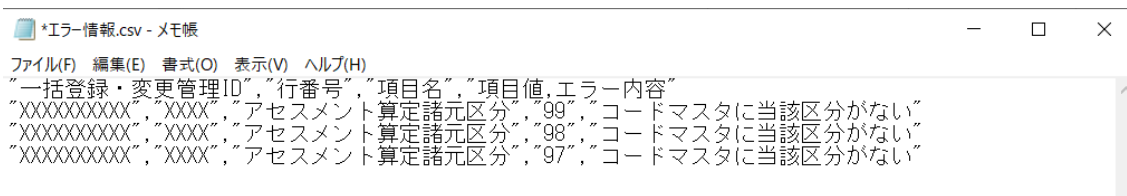


図 3-11 エラー情報 CSV ファイルの CSV イメージ

なお、発電計画・発電上限のファイルが正常に登録された場合、登録が完了した旨のメールが送付されます（表 3-2 参照）。また、発電計画・発電上限のファイルが正常

に登録されていない場合、登録エラーとなった旨のメールが送付されます（参照）。
 登録した発電計画・発電上限の内容又はエラー情報を確認してください。
 発電計画・発電上限を誤った内容で登録してしまった場合は、『3.1.2.1 発電計画・発電上限の修正登録』を参照して、発電計画・発電上限を再登録してください。

表 3-2 一括登録・変更の CSV ファイル登録結果通知メールイメージ

項目	内容
件名	【容量市場システム】一括登録・変更の CSV ファイル登録結果通知
送信元メールアドレス	support-noreply@capacity-market2.occto.or.jp
本文記載事項	<p>XXXX 様</p> <p>こちらは電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者です。</p> <p>一括登録・変更で CSV ファイルが正常に登録されました。ご確認をお願いいたします。</p> <p>【ファイル種別】 アセスメント算定諸元²⁷</p> <p>電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者</p> <p>※このメールはシステムより自動送信されています。差出人には返信しないでください。</p>

²⁷ 差替配分供給力 CSV を登録した場合は、“差替配分供給力”と表示されます。

表 3-3 一括登録・変更の CSV ファイル登録エラー通知メールイメージ

項目	内容
件名	【容量市場システム】一括登録・変更の CSV ファイル登録エラー通知
送信元メールアドレス	support-noreply@capacity-market2.occto.or.jp
本文記載事項	<p>XXXX 様</p> <p>こちらは電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者です。</p> <p>一括登録・変更で CSV ファイル登録がエラーになりました。エラー内容は一括登録・変更結果確認画面よりご確認をお願いいたします。</p> <p>【ファイル種別】 アセスメント算定諸元²⁸</p> <p>電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者</p> <p>※このメールはシステムより自動送信されています。差出人には返信しないでください。</p>

「一括登録・変更結果確認画面」から登録結果を確認した後、誤登録を防ぐために、「アセスメント算定諸元詳細画面」の登録結果と、取り込んだアセスメント算定諸元（発電計画・発電上限） CSV ファイルの値のうち、少なくとも 1 日分の全コマを抽出し、正しいファイルが登録されているか確認してください。

容量市場システム「実需給期間向け機能トップ画面」の折り畳みメニューから「リクワイアメント・アセスメント」、「アセスメント管理（共通）」、「アセスメント算定諸元一覧画面」の順にリンクをクリックして、「アセスメント算定諸元一覧画面」へ進んでください。

「電源等の区分」で「変動電源（単独）」を選択のうえ、「最新回次切替」で「最新回次のみ表示」をチェックし、「実需給年月」、「電源等識別番号」を入力して「検索」

²⁸ 差替配分供給力 CSV を登録した場合は、“差替配分供給力”と表示されます。

3.1 発電計画・発電上限に関する対応

ボタンをクリックしてください。検索結果一覧から対象の「電源等識別番号」をクリックし、「アセスメント算定諸元詳細画面」へ進んでください。「一括登録・変更画面」で取り込んだアセスメント算定諸元（発電計画・発電上限）CSV ファイルと「アセスメント算定諸元詳細画面」に表示される「発電計画・発電上限情報」の対象年月日のうち少なくとも1日分の全コマを抽出し、正しいファイルが登録されているか確認してください（図 3-12 参照）。

発電計画・発電上限を誤った内容で登録してしまった場合は、『3.1.2.1 発電計画・発電上限の修正登録』を参照して、発電計画・発電上限を再登録してください。

容量市場システム
ログイン日時: 2020/3/23 12:00
ログアウト

ユーザ名 日立 太郎

アセスメント算定諸元詳細画面

[TOP](#) > [アセスメント共通](#) > [アセスメント算定諸元一覧画面](#) > [アセスメント算定諸元詳細画面](#)

登録情報									
実需給年度	2024	対象年月	2024/04	電源等識別番号	XXXXXXXXXX				
電源等の名称	XXXXXXXXXX	電源等の区分	XXXXXXXXXX	提出元事業者コード	XXXXXXXXXX				
提出元事業者名	XXXXXXXXXX	アセスメント算定諸元（発電計画・発電上限）CSV ファイルと「アセスメント算定諸元詳細画面」の発電計画・発電上限の値を対象年月日のうち少なくとも1日分の全コマを抽出し、正しいファイルが登録されているか確認してください。							
更新情報									
発電計画・発電上限最終更新日時	YYYY/MM/DD hh:mm								
回次	XXXX								
詳細選択									
登録種別	<input checked="" type="radio"/> 発電計画・発電上限 <input type="radio"/> 発電量調整								

発電計画・発電上限情報		コマ毎登録情報[kW]																				
実需給年度	対象年月日	登録種別	電源等識別番号	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
2024	2024/04/01	発電計画	XXXXXXXXXX	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		発電上限	XXXXXXXXXX	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
2024	2024/04/02	発電計画	XXXXXXXXXX	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		発電上限	XXXXXXXXXX	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
2024	2024/04/03	発電計画	XXXXXXXXXX	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		発電上限	XXXXXXXXXX	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

*202404_アセスメント算定諸元（変動単独）.csv - メモ帳
 ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
 "実需給年月日","情報区分","提出事業者コード","電源等識別番号","0:00","0:30","1:00","1:30","2:00","2:30","3:00","3:30","4:00"
 20240401,01,H001,0000000004,1000
 20240401,02,H001,0000000004,1000
 20240402,01,H001,0000000004,1000
 20240402,02,H001,0000000004,1000

図 3-12 アセスメント算定諸元詳細画面とアセスメント算定諸元（発電計画・発電上限）CSV ファイルの比較イメージ

3.1.3 差替先に係る発電計画・発電上限の登録

本項では、差替元電源等提供者が実施する差替先に係る発電計画・発電上限の登録について説明します（図 3-13 参照）。

3.1.3.1 差替先に係る発電計画・発電上限の登録

3.1.3.2 差替先に係る発電計画・発電上限の取込確認

3.1.3 差替先に係る発電計画・発電上限の登録

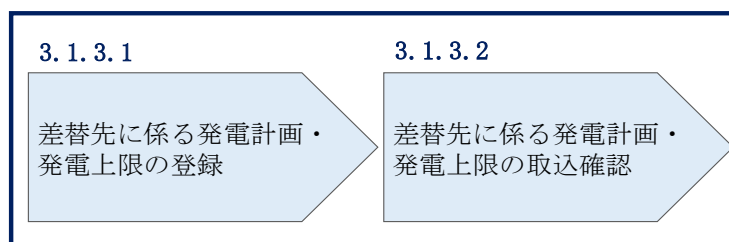


図 3-13 差替先に係る発電計画・発電上限の登録の手順

3.1.3.1 差替先に係る発電計画・発電上限の登録

電源等差替を実施している場合は、差替元電源等提供者にて差替先の発電計画・発電上限を登録・修正してください。

差替先に係る発電計画・発電上限の修正・登録期限は対象実需給月+1月の最終営業日となります。

登録主体から登録対象を確認し、登録対象ごとに下記手順を参照してください（表 3-4 参照）。

表 3-4 電源等差替を実施している場合の発電計画・発電上限の登録対象

登録主体		電源等差替を実施している場合の発電計画・発電上限の登録対象
差替元電源等 提供者	部分差替	差替元電源の全量 差替先電源から差替元電源に配分された量
	全量差替	差替先電源から差替元電源に配分された量
差替先電源等提供者		差替先電源の全量

（例）

部分差替を実施しており、差替元電源が変動電源（単独）で、差替先電源も変動電源（単独）であり、差替先電源が容量確保契約を締結している場合、差替元電源等提供者は差替元電源の全量の発電計画・発電上限と、差替先電源から差替元電源に配分さ

3.1 発電計画・発電上限に関する対応

れた量の発電計画・発電上限を登録してください。また、差替先電源等提供者は差替先電源の全量の発電計画・発電上限を登録してください。

注：発電計画がアセスメント算定までに提出されない場合、当月の全てのコマを0として取り扱います。また、発電上限がアセスメント算定までに提出されない場合、月別の差替容量を発電上限として取り扱います。

<差替配分供給力（発電計画・発電上限）CSV>

差替元電源等提供者は差替配分供給力（発電計画・発電上限）を登録してください（表 3-5 参照）。

差替配分供給力（発電計画・発電上限）の登録は https://www.occto.or.jp/market-board/market/youryou-system/200212_youryousystem_kiyaku_manual.html からダウンロードする CSV ファイルを用いてください（図 3-14 参照）。



図 3-14 差替配分供給力（発電計画・発電上限）CSV イメージ

表 3-5 差替配分供給力（発電計画・発電上限）CSV の記載項目²⁹

No.	項目	留意点
1	実需給年月日	yyyyymmdd 形式の半角数字で入力してください 例：2024年10月1日の場合「20241001」と入力
2	情報区分	01 若しくは 02 を入力してください 01：発電計画 02：発電上限
3	提出事業者コード	自身の事業者コード（4桁）を半角英数字で入力してください
4	電源等識別番号	電源等識別番号（10桁）を半角英数字で入力してください
5	差替先電源等識別番号	差替先電源等識別番号（10桁）を半角英数字で入力してください
6	電源等差替 ID	電源等差替 ID（10桁）を半角英数字で入力してください
7	0:00	コマ別の発電計画(単位:[kW] ³⁰ , 整数部最大 12桁)・ 発電上限(単位:[kW], 整数部最大 12桁)を半角 数字で入力してください
8	0:30	//
9	1:00	//
10	1:30	//
11	2:00	//
		...
50	21:30	//
51	22:00	//
52	22:30	//
53	23:00	//
54	23:30	//

差替配分供給力 CSV に必要な値を入力して保存した後、容量市場システムに登録してください。

²⁹ 差替配分供給力 CSV については、ヘッダ部分（“実需給年月日”～“23:30”の部分）の項目が共通しており、情報区分の数字を書き換えることで登録対象の情報を変えることができます（例：情報区分を 01 から 02 に変更することで、発電計画から発電上限の情報へ変換することができます）。

³⁰ 単位は [kW] でお願いいたします。ご注意ください。

3.1 発電計画・発電上限に関する対応

注1：差替配分供給力（発電計画・発電上限）CSV ファイルは、テキストエディタで編集してください。テキストエディタではなく Excel で編集した場合、記載したデータから「”」（ダブルクォーテーション）」や先頭の0が欠落する可能性があります。

注2：登録する CSV ファイルについて、1 行目のヘッダ部分（”実需給年月日”～”23:30”の部分）各項目には「”」を付けてください。2 行目以降のボディ部分（登録する情報の部分）には「”」を付けないでください。

注3：差替配分供給力（発電計画・発電上限）の CSV ファイルの登録に関して、登録対象月に関して月初から月末の1ヶ月分のデータが全て入力されていない場合エラーが発生するため、1ヶ月分のデータが全て入力されているかを確認してください（発電計画・発電上限が零でも、0を入力してください）。

注4：誤った文字コードの CSV ファイルをアップロードすると、ファイルを正常にアップロードできません。規定されているファイル文字コードは、【SJIS (MS932)】です。テキストエディタで CSV を作成、保存する場合は文字コード ANSI を選択してください。UTF-8 等のファイルをアップロードすると、登録結果がシステムエラーとなります。

ファイル名は「実需給年度・対象月_ファイル種別_A 枝番.csv」としてください³¹。
また、差替配分供給力（発電計画・発電上限）を更新する場合のファイル名は「実需給年度・対象月_ファイル種別_ A 枝番_R 更新回数.csv」としてください。

例) 初回の登録の場合

202410_差替配分供給力_A1.csv

実需給年度・対象月 ファイル種別 A 枝番

1 回目の更新の場合

202410_差替配分供給力_A1_R1.csv

R 更新回数

2 回目の更新の場合

202410_差替配分供給力_A1_R2.csv

³¹ 容量市場システムの仕様上ファイル名は任意に設定していただくことも可能です。容量提供事業者にて管理しやすいよう、命名してください。

容量市場システム「実需給期間向け機能トップ画面」の折り畳みメニューから「その他共通」、「一括登録・変更」、「一括登録・変更画面」の順にリンクをクリックして、「一括登録・変更画面」へ進んでください。

「一括登録・変更画面」で「ファイル種別」で「差替配分供給力」を選択し、「ファイル選択」ボタンからアップロードしたい差替配分供給力ファイルを選択してください。ファイル選択後、「アップロード」ボタンをクリックしてアップロードを完了してください（図 3-15 参照）。

注：一括登録時、他事業者が登録中は待ち時間が発生することがあります。なお、登録対象となるファイルは、①アセスメント算定諸元一覧、差替配分供給力、②容量停止計画の2グループに分けられ、同じグループ同士であれば直列処理、異なるグループ同士であれば並列処理となります。

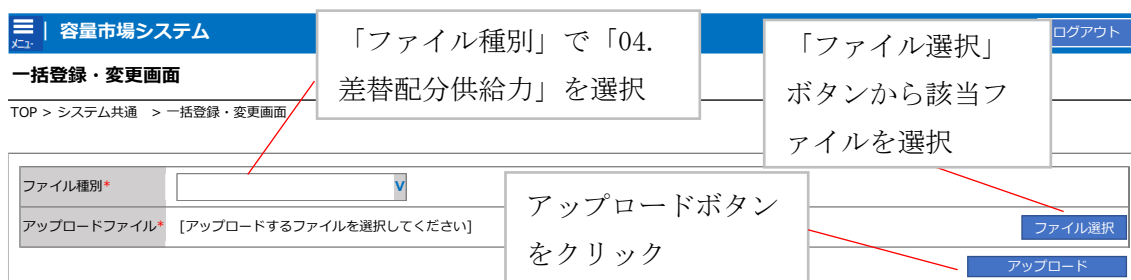


図 3-15 一括登録・変更画面 画面イメージ

3.1.3.2 差替先に係る発電計画・発電上限の取込確認

アップロードした発電計画・発電上限の取込確認をしてください。

容量市場システム「実需給期間向け機能トップ画面」の折り畳みメニューから「その他共通」、「一括登録・変更」、「一括登録・変更結果確認画面」の順にリンクをクリックして、「一括登録・変更結果確認画面」へ進んでください。

「ファイル種別」で「差替配分供給力」を選択し、登録日時を入力して「検索」ボタンをクリックしてください。「一括登録・変更結果確認一覧（検索結果）」に条件に合致する差替配分供給力が表示されます。ユーザ名、登録ファイル名、登録日時をもとに登録したファイルを特定してください。「登録結果」が「処理中」となっている場合は、まだシステム内で処理が終了していませんので、時間を空けて再確認してください。「登録結果」が「OK」と表示されている場合は正常に登録されていますが、「登録結果」が「NG」と表示されている場合は正常に登録されていないため、再登

3.1 発電計画・発電上限に関する対応

録する必要があります（図 3-16、図 3-17 参照）。なお、検索時に「登録結果 NG のみ表示」にチェックを入れると「登録結果」が「NG」の対象のみを表示可能です。差替配分供給力の「登録結果」が「NG」と表示されている場合、「登録結果」の「NG」リンクをクリックし、「エラー情報 CSV ファイル」をダウンロードしてください（図 3-18 参照）。「エラー情報 CSV ファイル」の内容を確認して差替配分供給力 CSV ファイルを修正し、『3.1.3.1 差替先に係る発電計画・発電上限の登録』を参照して再登録してください。

「登録結果」（一括登録・変更結果確認の画面イメージ（2）参照）に「OK」と表示されている差替配分供給力は正しく登録できています。「NG」と表示されているものは正しく登録できておりませんので、原因を確認して再登録してください。

一括登録・変更管理ID▲	登録日時▲	ファイル種別▲	登録ファイル名▲	事業者コード▲	事業者名▲	ユーザID▲
XXXXXXXXXX	2024/4/15 20:33	容量停止計画	アップロードファイル.csv	1234	広域	KOUIKI0001
XXXXXXXXXX	2024/4/15 20:00	発電計画・発電上限	アップロードファイル2.csv	1234	広域	KOUIKI0001
XXXXXXXXXX	2024/4/14 20:33	提供可能供給力	アップロードファイル3.csv	5678	事業者1	JIGYO00001
XXXXXXXXXX	2024/4/13 20:00	発電量調整受電電力量	アップロードファイル4.csv	5678	事業者1	JIGYO00002
...
XXXXXXXXXX	2024/2/15 20:00	市場応礼量等	アップロードファイルXXXX.csv	1234	広域	USER00001
XXXXXXXXXX	2024/2/14 20:00	発動指令アセスメントデータ	アップロードファイルXXXX.csv	1234	広域	USER00001
XXXXXXXXXX	2024/2/13 20:00	発動指令実績回致	アップロードファイルXXXX.csv	1234	広域	USER00001
XXXXXXXXXX	2024/2/12 20:00	ベースライン算定結果	アップロードファイルXXXX.csv	1234	広域	USER00001
XXXXXXXXXX	2024/2/11 20:00	事業者別年間ピーク実績	アップロードファイルXXXX.csv	1234	広域	USER00001

図 3-16 一括登録・変更結果確認の画面イメージ（1）

【2スクロール目】

登録結果▲
OK
NG
処理中
NG
OK
OK
OK
OK
OK

図 3-17 一括登録・変更結果確認の画面イメージ（2）

3.1 発電計画・発電上限に関する対応

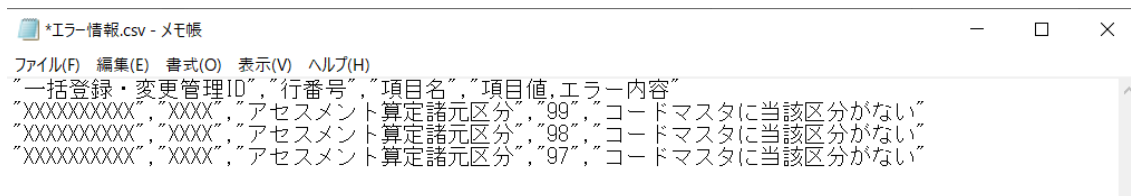


図 3-18 エラー情報 CSV ファイルの CSV イメージ

なお、発電計画・発電上限のファイルが正常に登録された場合、登録が完了した旨のメールが送付されます（表 3-2 参照）。また、発電計画・発電上限のファイルが正常に登録されていない場合、登録エラーとなった旨のメールが送付されます（表 3-3 参照）。登録した発電計画・発電上限の内容又はエラー情報を確認してください。

「一括登録・変更結果確認画面」から登録結果を確認した後、誤登録を防ぐために、「差替配分供給力詳細画面」の登録結果と、取り込んだ差替配分供給力（発電計画・発電上限）CSV ファイルの値のうち、少なくとも 1 日分の全コマを抽出し、正しいファイルが登録されているか確認してください。

容量市場システム「実需給期間向け機能トップ画面」の折り畳みメニューから「リクワイアメント・アセスメント」、「アセスメント管理（共通）」、「差替配分供給力一覧画面」の順にリンクをクリックして、「差替配分供給力一覧画面」へ進んでください。

「電源等の区分」で「安定電源」を選択のうえ、「最新回次³²切替」で「最新回次のみ表示」をチェックし、「実需給年月」、「差替元電源等識別番号」を入力して「検索」ボタンをクリックしてください。検索結果一覧から対象の「差替元電源等識別番号」をクリックし、「差替配分供給力詳細画面」へ進んでください。「一括登録・変更画面」で取り込んだ差替配分供給力（発電計画・発電上限）CSV ファイルと「差替配分供給力詳細画面」に表示される「発電計画・発電上限情報」のうち少なくとも 1 日分の全コマを抽出し、正しいファイルが登録されているか確認してください（図 3-19 参照）。

発電計画・発電上限を誤った内容で登録してしまった場合は、『3.1.3.1 差替先に係る発電計画・発電上限の登録』を参照して発電計画・発電上限を再登録してください。

³² 本業務マニュアル末尾に掲載されている Appendix. 3 を参照。

3.2 差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応

3.2 差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応

本節では、差替先電源情報に係る整合性審査³³結果への対応について説明します（図3-20参照）。

3.2.1 差替配分供給力（発電計画・発電上限）の修正・登録

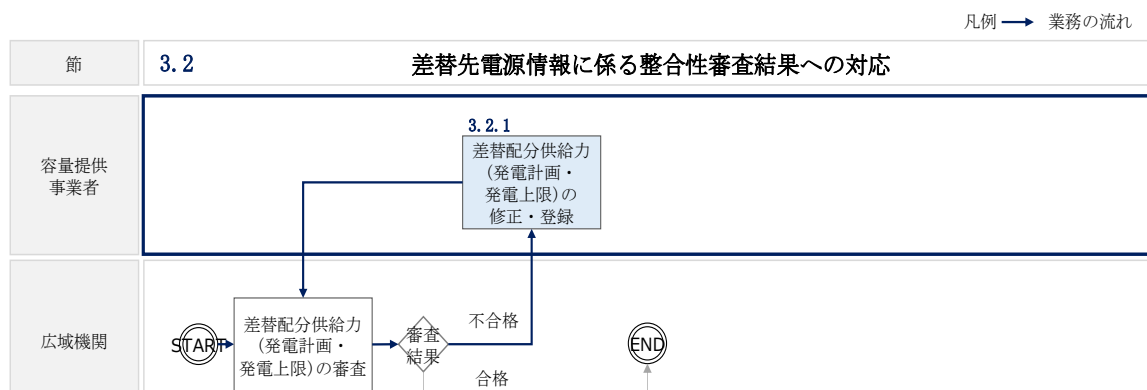


図 3-20 差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応の詳細構成

³³ 差替元が登録した差替配分供給力（発電計画・発電上限）と差替先が登録した発電計画・発電上限が整合しているかを、本機関が審査します。

3.2.1 差替配分供給力（発電計画・発電上限）の修正・登録

本項では、差替配分供給力（発電計画・発電上限）の修正・登録について説明します（図 3-21 参照）。

3.2.1.1 差替配分供給力（発電計画・発電上限）の審査結果の受領

3.2.1.2 差替配分供給力（発電計画・発電上限）の修正・登録

3.2.1 差替配分供給力（発電計画・発電上限）の修正・登録

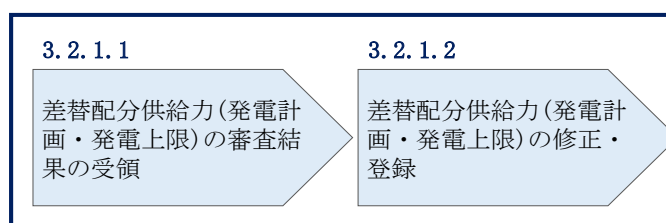


図 3-21 差替配分供給力（発電計画・発電上限）の修正・登録の手順

3.2.1.1 差替配分供給力（発電計画・発電上限）の審査結果の受領

不合格の場合は差替配分供給力（発電計画・発電上限）審査結果が本機関よりメールにて送付されますので、内容を確認し、『3.2.1.2 差替配分供給力（発電計画・発電上限）の修正・登録』にて差替配分供給力（発電計画・発電上限）を修正し、登録してください。

3.2.1.2 差替配分供給力（発電計画・発電上限）の修正・登録

差替配分供給力（発電計画・発電上限）の審査結果が不合格の場合は、差替先電源等提供者が提出している算定諸元を確認のうえ、『3.1.3 差替先に係る発電計画・発電上限の登録』を参照して差替配分供給力（発電計画・発電上限）を登録してください。差替配分供給力（発電計画・発電上限）の修正・提出期限は対象実需給月+2月の第13営業日となります。

注：上記の修正登録期限若しくは、本機関が指定する修正登録期限を過ぎても発電計画・発電上限がアセスメント算定までに修正登録されない場合、発電計画・発電上限が未登録だった場合と同様に取り扱います。

第4章 アセスメント結果への対応（容量停止計画）

本章では、アセスメント結果への対応（容量停止計画）に関する以下の内容について説明します（図 4-1 参照）。

4.1 容量停止計画に係るアセスメント結果の確認手続き

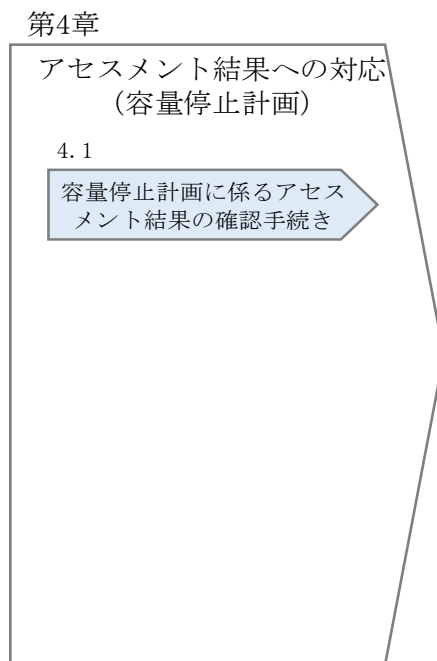


図 4-1 第4章の構成

注1：リクワイアメント対象となる電源について

容量停止計画のリクワイアメントは、安定電源・変動電源（単独）が対象となります。

注2：アセスメントの基準について

容量停止計画におけるアセスメントは、実需給期間中において、電源が供給力を提供できる状態に維持しているかが基準となります。

- 容量停止計画が登録されているコマにおいて、電源が提供できる供給力の最大値が、アセスメント対象容量を下回る場合、当該コマをリクワイアメント未達成コマとします。なお、リクワイアメント未達成コマは、小数点以下第16位まで計算しています（ペナルティ倍率を乗じる前の段階で、コマごとに小数点以下第17位を四捨五入して算出）。

4.1 容量停止計画に係るアセスメント結果の確認手続き

- ・ 容量停止計画が登録されているコマにおいて、アセスメント対象容量に対して部分的に未達となった場合、未達量に応じてリクワイアメント未達成コマをカウントします。
- ・ 容量停止計画の登録タイミングや、低予備率アセスメント対象コマ³⁴への該当の有無により、リクワイアメント未達成コマが5倍カウント（ペナルティ倍率）〈注3〉されるコマが発生する場合があります。

注3：ペナルティ倍率5倍となる容量停止計画の登録タイミング

- ・ 当該コマが「平常時」と判断された時（夜間、休日は除く）：前週の火曜日 17:00 より後に提出
- ・ 当該コマが「低予備率アセスメント対象コマ」に該当する時：前月末より後に提出

※1 上記以外は1倍カウント

※2 その他要因（発電設備自体の作業停止以外の流通設備の計画的な作業実施や地元自治体との協定等）に伴い電源等が停止又は出力低下する場合に提出いただく容量停止計画については、容量停止計画の変更が生じたとしてもペナルティの倍率は1倍とする場合があります。

※3 1週間の起算日は土曜日とします。

注4：アセスメントの算定方法について

容量停止計画におけるアセスメントの具体的な算定方法は、以下で表されます。

【対象の電源が電源等差替を実施していない場合】

- ・ 容量停止計画が登録されているコマについて、電源が提供できる供給力の最大値を確認します。
- ・ 当該コマにおける未達成率「(アセスメント対象容量-電源が提供できる供給力の最大値) /アセスメント対象容量×ペナルティ倍率」をリクワイアメント未達成コマ数としてカウント

【アセスメント対象の電源が差替元として電源等差替を実施している場合】

差替元、差替先個別に未達成コマを計算します。

<差替元電源等>

- ・ 容量停止計画が登録されているコマについて、電源が提供できる供給力の最大値を確認します。

³⁴ 前日以降の需給バランス評価で広域予備率低下に伴う供給力提供の周知対象となったコマ

4.1 容量停止計画に係るアセスメント結果の確認手続き

- ・ 提供できる供給力の最大値が、差替元電源等のアセスメント対象容量を下回る場合、当該コマにおける未達成率「(差替元電源等のアセスメント対象容量³⁵-差替元電源等が提供できる供給力の最大値) / アセスメント対象容量³⁶ × ペナルティ倍率³⁷」をリクワイアメント未達成コマ数としてカウントします。

<差替先電源等>

- ・ 容量停止計画が登録されているコマについて、電源が提供できる供給力の最大値（発電上限）を確認します。
- ・ 提供できる供給力の最大値が、差替先電源等のアセスメント対象容量を下回る場合、当該コマにおける未達成率「(差替先電源等のアセスメント対象容量³⁸-差替先電源等が提供できる供給力の最大値) / アセスメント対象容量 × ペナルティ倍率³⁹」をリクワイアメント未達成コマ数としてカウントします。

<差替元と差替先のリクワイアメント未達成コマの合算>

差替元と差替先のリクワイアメント未達成コマを合算します。

<リクワイアメント未達成コマの累積>

- ▶ 電源のリクワイアメント未達成コマをカウントしたのち、当該実需給年度のすべての未達成コマ数を合算します。
- ▶ 合算する際は、各コマにおけるペナルティ倍率を乗じたものを合算します。

(例)

アセスメント対象月が6月の場合は、4月～6月までのリクワイアメント未達成コマを累積します。

4月：1,440 コマ

5月：2,000 コマ

6月：1,488 コマ

累積：4,928 コマ

アセスメント対象電源のリクワイアメント未達成コマ総数が8,640コマ（180日相当）を超過した場合、超過分のリクワイアメント未達成コマに対して経済的ペナルティが科されます。

³⁵ 差替元のアセスメント対象容量=(差替元電源の月別アセスメント対象容量-差替先の月別の差替容量)

³⁶ アセスメント対象容量=月別アセスメント対象容量

³⁷ ペナルティ倍率は差替元の需給状況に応じて決定

³⁸ 差替先電源のアセスメント対象容量=差替先電源の月別差替容量

³⁹ ペナルティ倍率は差替先の需給状況に応じて決定

4.1 容量停止計画に係るアセスメント結果の確認手続き

4.1 容量停止計画に係るアセスメント結果の確認手続き

本節では、容量停止計画に係るアセスメント結果の確認手続きについて以下の流れで説明します（図 4-2 参照）。

4.1.1 アセスメント結果の確認

4.1.2 異議申立

4.1.3 異議申立妥当性審査結果の確認

4.1.4 確定したアセスメント結果の受領

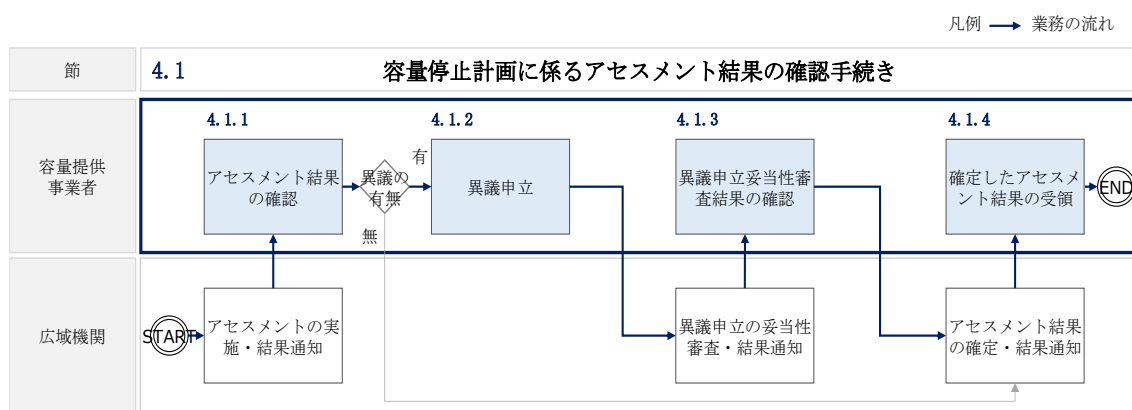


図 4-2 容量停止計画に係るアセスメント結果の確認手続きの詳細構成

4.1.1 アセスメント結果の確認

本項では、アセスメント結果の確認について説明します（図 4-3 参照）。

4.1.1.1 アセスメント結果仮確定通知の確認

4.1.1 アセスメント結果の確認

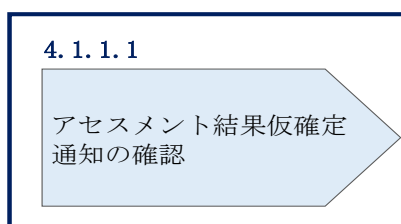


図 4-3 アセスメント結果の確認の手順

4.1.1.1 アセスメント結果仮確定通知の確認

アセスメント結果が仮確定された旨のメールが容量市場システムに登録したメールアドレス宛に送付されますので、アセスメント結果を確認してください（表 4-1 参照）

⁴⁰。

表 4-1 リクワイアメント未達成量の仮確定完了通知メールイメージ

項目	内容
件名	【容量市場システム】リクワイアメント未達成量の仮確定完了通知
送信元メールアドレス	support-noreply@capacity-market2.occto.or.jp
本文記載事項	XXXX 様 こちらは電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者です。 リクワイメント未達成量の仮確定が終了したことを通知します。 【算定対象年度】 YYYY 【算定対象年月】

⁴⁰ リクワイアメント未達成が発生していた場合のみメールが送付されます。

	YYYY/MM 【リクワイアメント種別】 容量停止計画(安定・変動単独) 【事業者コード】 XXXX 【事業者名】 XXXX 電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者 ※このメールはシステムより自動送信されています。差出人には返信しないでください。
--	---

容量市場システムの折り畳みメニュー「リクワイアメント・アセスメント」から「アセスメント管理（共通）」、「アセスメント一覧画面（事業者毎） - 発動指令以外」リンクの順にクリックして、「アセスメント一覧画面（事業者毎） - 発動指令以外」へ進んでください。

「アセスメント種別」にて「容量停止計画（安定・変動単独）」、「最新回次切替」で「最新回次のみ表示」を選択し、実需給年度を入力して「検索」ボタンをクリックしてください。「アセスメント一覧画面（事業者毎）（容量停止計画（安定・変動単独））（検索結果）」に条件に合致する電源等識別番号が表示されますので、「電源等識別番号」リンクをクリックし、「アセスメント一覧画面（電源等識別番号毎） - 発動指令以外画面」へ進んでください。

「アセスメント種別」にて「容量停止計画（安定・変動単独）」、「最新回次切替」で「最新回次のみ表示」を選択し、実需給年度を入力して「検索」ボタンをクリックしてください。「アセスメント一覧画面（電源等識別番号毎）（容量停止計画（安定・変動単独））（検索結果）」に条件に合致するリクワイアメント対象年月日が表示されますので、「対象年月日」リンクをクリックし、「アセスメント詳細画面（容量停止計画・安定・変動単独）」へ進んでください。

「アセスメント結果詳細情報」で、コマごとのリクワイアメント未達成コマを確認してください（図 4-4 参照）。

4.1 容量停止計画に係るアセスメント結果の確認手続き

容量市場システム
ログイン日時: 2020/3/23 12:00
ログアウト

アセスメント結果詳細画面(容量停止計画・安定・変動単独)

TOP > リクワイアメント・アセスメント > アセスメント一覧画面(事業者毎) - 発動指令以外 > アセスメント一覧画面(電源等識別番号毎) - 発動指令以外 > アセスメント結果詳細画面(容量停止計画・安定・変動単独)

対象年月日	YYYY/MM/DD	差替元/先	差替元
事業者コード	XXXX	コマごとに記載されたリクワイアメント未達成コマを確認してください。	
電源等識別番号	XXXXXXXXXA		
エリア	NNN		

電源等差替情報

差替元/先	差替ID	電源等識別番号	電源等の名称	差替前契約容量[kW]	差替後契約容量[kW]
差替元	-	XXXXXXXXXA	NNNNNNNNA	6,000	1,000
差替先	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXB	NNNNNNNNB	-	2,000
差替先	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXC	NNNNNNNNC	-	3,000

アセスメント結果詳細情報

対象年月日	差替ID	差替元/先	電源等識別番号	算定要素	01	02	03	04	05
YYYY/MM/DD	XXXXXXXXXX	差替元	XXXXXXXXXA	容量停止計画の提出時期	-	-	-	-	-
YYYY/MM/DD	XXXXXXXXXX	差替元	XXXXXXXXXA	需給ひっ迫のおそれの有無	-	-	-	-	-
YYYY/MM/DD	XXXXXXXXXX	差替元	XXXXXXXXXA	アセスメント対象容量[kW]	1,000				
YYYY/MM/DD	XXXXXXXXXX	差替元	XXXXXXXXXA	電源が提供できる供給力の最大値[kW]	99,999,999	99,999,999	99,999,999	99,999,999	99,999,999
YYYY/MM/DD	XXXXXXXXXX	差替元	XXXXXXXXXA	ペナルティ倍率[倍]	-	-	-	-	-
YYYY/MM/DD	XXXXXXXXXX	差替元	XXXXXXXXXA	リクワイアメント未達成コマ[コマ]	-	-	-	-	-
YYYY/MM/DD	XXXXXXXXXX	差替元	XXXXXXXXXA	リクワイアメント未達成合計[コマ]	1.06				

図 4-4 アセスメント詳細（容量停止計画・安定・変動単独）の画面イメージ

4.1.2 異議申立

本項では、異議申立について説明します（図 4-5 参照）。

4.1.2.1 異議申立

4.1.2 異議申立

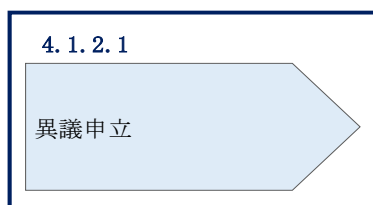


図 4-5 異議申立の手順

4.1.2.1 異議申立

アセスメント結果仮確定に異議がある場合、アセスメント結果が仮確定された旨のメールを受領した日を含めて7営業日以内であれば、メールにより異議申立を行うことが可能です。

異議申立を行う場合、アセスメント結果仮確定の異議申立フォーマットに異議申立における必要事項を記載のうえ、所定の宛先に新規メールに添付して送信してください（表 4-2 参照）。

アセスメント結果仮確定の異議申立フォーマットは

[https://www.occto.or.jp/market-](https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/requirement_teisyutsusyorui.html)

[board/market/jitsujukyukanren/requirement_teisyutsusyorui.html](https://www.occto.or.jp/market-board/market/jitsujukyukanren/requirement_teisyutsusyorui.html) からダウンロードする Excel ファイルを用いてください。

必要に応じて異議申立の根拠となる資料を添付してください。

異議申立を行わない場合は、『4.1.4.1 確定したアセスメント結果の受領』へ進んでください。

注：異議申立期限について、例えば、7月1日（火）に通知メールを受領した場合、7月9日（水）までに異議申立メールを本機関に送信する必要があります。

<参考>容量確保契約約款抜粋

休日：土曜日、日曜日及び祝日（「国民の祝日に関する法律」に規定する休日）に加えて、1月2日～3日、4月30日～5月2日、12月30日～31日及び本機関が指定する日

平日：休日以外の日

営業日：土曜日、日曜日及び祝日（「国民の祝日に関する法律」に規定する休日）に加えて、1月2日～3日、12月29日～31日以外の日

表 4-2 アセスメント結果仮確定に対する異議申立に係るメールの記載項目

メール項目	内容
件名	(YYYY/MM 対象) 【XXXX (事業者コード) ⁴¹ 】 アセスメント結果仮確定に対する異議申立
To	youryou_rikuase@occto.or.jp
CC	-
本文記載事項	<ul style="list-style-type: none"> 事業者名称及び担当者名 対象実需給年度 対象月
添付資料	<ul style="list-style-type: none"> アセスメント結果仮確定の異議申立フォーマット（異議申立の内容及びその根拠を具体的に記載） 異議申立の根拠となる資料（必要に応じて）

4.1.3 異議申立妥当性審査結果の確認

本項では、異議申立妥当性審査結果の確認について説明します（図 4-6 参照）。

4.1.3.1 異議申立妥当性審査結果の確認

4.1.3.2 リクワイアメント未達成コマ修正結果の確認

4.1.3 異議申立妥当性審査結果の確認

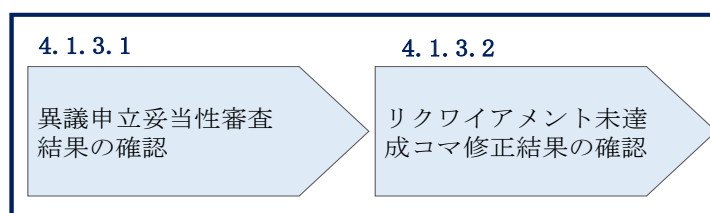


図 4-6 異議申立妥当性審査結果の確認の手順

⁴¹ 件名に事業者コード4桁を入力してください。

4.1.3.1 異議申立妥当性審査結果の確認

アセスメント結果仮確定に対して異議申立を行われた場合は、本機関で異議申立の内容を審査し、審査結果を容量市場システムに登録したメールアドレス宛にメールにて通知しますので審査結果の内容を確認してください。

審査結果の詳細を確認する場合は、『4.1.1.1 アセスメント結果仮確定通知の確認』を参照してください。

審査結果が合格の場合、『4.1.3.2 リクワイアメント未達成コマ修正結果の確認』を参照してください。

注：異議申立の内容を審査した結果は以下のいずれかのメールアドレスより送付しますので、迷惑メールとして判定されないよう受信設定してください。

メールアドレス：youryou_unei@youryou2.occto.or.jp

youryou_rikuase@occto.or.jp

4.1.3.2 リクワイアメント未達成コマ修正結果の確認

異議申立妥当性審査結果が合格の場合、本機関にて異議申立内容に基づいてリクワイアメント未達成コマを修正します。修正後に本機関より、容量市場システムに登録したメールアドレス宛に確認依頼のメールが送付されますので、内容を確認してください。

容量市場システムの折り畳みメニュー「リクワイアメント・アセスメント」から「アセスメント管理（共通）」、「アセスメント一覧画面（事業者毎） - 発動指令以外」リンクの順にクリックして、「アセスメント一覧画面（事業者毎） - 発動指令以外」へ進んでください。

「アセスメント種別」にて「容量停止計画（安定・変動単独）」、「最新回次切替」で「最新回次のみ表示」を選択し、実需給年度を入力して「検索」ボタンをクリックしてください。「アセスメント一覧画面（事業者毎）（容量停止計画（安定・変動単独））（検索結果）」に条件に合致する電源等識別番号が表示されますので、「電源等識別番号」リンクをクリックし、「アセスメント一覧画面（電源等識別番号毎） - 発動指令以外画面」へ進んでください。

「アセスメント種別」にて「容量停止計画（安定・変動単独）」、「最新回次切替」で「最新回次のみ表示」を選択し、実需給年度を入力して「検索」ボタンをクリックしてください。「アセスメント一覧画面（電源等識別番号毎）（容量停止計画（安定・変動単独））（検索結果）」に条件に合致するリクワイアメント対象年月日が表示されます

4.1 容量停止計画に係るアセスメント結果の確認手続き

ので、「対象年月日」リンクをクリックし、「アセスメント結果詳細画面（容量停止計画・安定・変動単独）」へ進んでください。

「アセスメント結果詳細情報」で、コマごとのリクワイアメント未達成コマを確認してください（図 4-7 参照）。

容量市場システム
ログイン日時: 2020/3/23 12:00
ユーザー名 広域 大部 ログアウト

アセスメント結果詳細画面(容量停止計画・安定・変動単独)

[TOP](#) > [リクワイアメント・アセスメント](#) > [アセスメント一覧画面 \(事業者毎\)](#) - [稼働指令以外](#) > [アセスメント一覧画面 \(電源等識別番号毎\)](#) - [稼働指令以外](#) > [アセスメント結果詳細画面\(容量停止計画・安定・変動単独\)](#)

対象年月日	YYYY/MM/DD	差替元/先	差	コマごとに記載されたリクワイアメント未達成コマを確認してください。
事業者コード	XXXX	事業者名	N	
電源等識別番号	XXXXXXXXXA	電源等の名称	N	
エリア	NNN	算定回次	XXX	

電源等差替情報

差替元/先	差替ID	電源等識別番号▲	電源等の名称▲	差替前契約容量[kW]▲	差替後契約容量[kW]▲
-	-	XXXXXXXXXA	NNNNNNNNNA	XXX,XXX,XXX,XXX	XXX,XXX,XXX,XXX
差替先	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXB	NNNNNNNNNB	-	XXX,XXX,XXX,XXX
差替先	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXC	NNNNNNNNNC	-	XXX,XXX,XXX,XXX

アセスメント結果詳細情報

対象年月日	差替元/先	差替ID	電源等識別番号	算定要素	01	02	03	04	05
YYYY/MM/DD	差替元	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXA	容量停止計画の提出時期	-	-	-	-	-
YYYY/MM/DD	差替元	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXA	需給ひっ迫のおそれの有無	-	-	-	-	-
YYYY/MM/DD	差替元	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXA	アセスメント対象容量[kW]	XXX,XXX,XXX,XXX				
YYYY/MM/DD	差替元	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXA	電源が供給できる供給力の最大値[kW]	XX,XXX,XXX	XX,XXX,XXX	XX,XXX,XXX	XX,XXX,XXX	XX,XXX,XXX
YYYY/MM/DD	差替元	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXA	ペナルティ倍率[倍]	-	-	-	-	-
YYYY/MM/DD	差替元	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXA	リクワイアメント未達成コマ[コマ]	-	-	-	-	-
YYYY/MM/DD	差替元	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXA	リクワイアメント未達成合計[コマ]					

図 4-7 アセスメント結果詳細画面（容量停止計画・安定・変動単独）の画面イメージ

4.1.4 確定したアセスメント結果の受領

本項では、確定したアセスメント結果の受領について説明します（図 4-8 参照）。

4.1.4.1 確定したアセスメント結果の受領

4.1.4 確定したアセスメント結果の受領

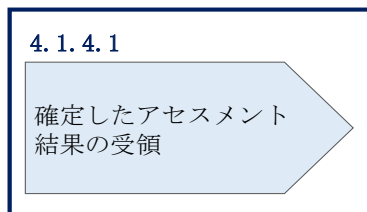


図 4-8 確定したアセスメント結果の受領の手順

4.1.4.1 確定したアセスメント結果の受領

本機関がアセスメント結果を確定した後、対象実需給月+4月の中旬頃にアセスメント結果を確定した旨のメールが容量市場システムに登録したメールアドレス宛に送付されますので、『4.1.1.1 アセスメント結果仮確定通知の確認』を参照し、内容を確認してください（表 4-3 参照）。

注：アセスメント結果に対して異議申立を行わなかった場合でも本手順を参照し、確定したアセスメント結果の内容を確認してください。

表 4-3 リクワイアメント未達成量の確定通知メールイメージ

項目	内容
件名	【容量市場システム】リクワイアメント未達成量の確定通知
送信元メールアドレス	support-noreply@capacity-market2.occto.or.jp
本文記載事項	<p>XXXX 様</p> <p>こちらは電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者です。</p> <p>リクワイメント未達成量の算定が終了したことを通知します。</p> <p>【算定対象年度】 YYYY</p> <p>【算定対象年月】 YYYY/MM</p> <p>【リクワイアメント種別】 容量停止計画(安定・変動単独)</p> <p>【事業者コード】 XXXX</p> <p>【事業者名】 XXXX</p> <p>電力広域的運営推進機関 容量市場システム 管理者</p> <p>※このメールはシステムより自動送信されています。差出人には返信しないでください。</p>

Appendix.1 図表一覧

図 1-1	本業務マニュアルが対象とするリクワイアメント対応の位置づけ	4
図 1-2	電源等差替を実施していない容量提供事業者が確認すべきマニュアル	6
図 1-3	電源等差替を実施している容量提供事業者が確認すべきマニュアル	7
図 1-4	本業務マニュアルの構成（第 1 章除く）	8
図 1-5	変動電源（単独）に係るリクワイアメントを遵守するにあたり容量提供事業者 等が登録・提出すべき算定諸元の一覧	9
図 2-1	第 2 章の構成	11
図 2-2	容量停止計画の登録	13
図 2-3	容量停止計画の登録手順	14
図 2-4	容量停止計画一覧画面 画面イメージ	15
図 2-5	容量停止計画確認・変更画面 画面イメージ	16
図 2-6	容量停止計画 CSV イメージ	17
図 2-7	一括登録・変更画面のイメージ	22
図 2-8	容量停止計画一覧画面 画面イメージ	24
図 2-9	容量停止計画確認・変更画面 画面イメージ(1)	24
図 2-10	容量停止計画確認・変更画面 画面イメージ(2)	25
図 2-11	変更情報入力欄 登録区分 画面イメージ	25
図 2-12	一括登録・変更結果確認の画面イメージ (1)	26
図 2-13	一括登録・変更結果確認の画面イメージ (2)	27
図 2-14	エラー情報 CSV ファイルの CSV イメージ	27
図 2-15	差替先の容量停止計画の登録手順	30
図 2-16	容量停止計画 CSV イメージ	31
図 2-17	一括登録・変更画面のイメージ	35
図 2-18	一括登録・変更結果確認の画面イメージ (1)	36
図 2-19	一括登録・変更結果確認の画面イメージ (2)	36
図 2-20	エラー情報 CSV ファイルの CSV イメージ	36
図 2-21	容量停止計画登録漏れの確認の詳細構成	38
図 2-22	容量停止計画の修正の手順	38
図 2-23	差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応の詳細構成	41
図 2-24	差替先の容量停止計画の修正登録の手順	41
図 2-25	容量停止計画提出時期の妥当性審査に係る対応の詳細構成	43
図 2-26	提出時期の妥当性に係る停止理由の提出の手順	44
図 2-27	提出時期の妥当性審査結果の受領の手順	45
図 2-28	提出時期の妥当性審査結果の確認の手順	46

図 3-1	第 3 章の構成	48
図 3-2	発電計画・発電上限に関する対応の詳細構成	49
図 3-3	発電計画・発電上限の確認の手順	49
図 3-4	アセスメント算定諸元一覧画面 画面イメージ	50
図 3-5	アセスメント算定諸元詳細画面 画面イメージ	51
図 3-6	発電計画・発電上限の登録の手順	52
図 3-7	アセスメント算定諸元（発電計画・発電上限）の CSV イメージ	54
図 3-8	一括登録・変更画面 画面イメージ	57
図 3-9	一括登録・変更結果確認の画面イメージ（1）	58
図 3-10	一括登録・変更結果確認の画面イメージ（2）	58
図 3-11	エラー情報 CSV ファイルの CSV イメージ	58
図 3-12	アセスメント算定諸元詳細画面とアセスメント算定諸元（発電計画・発電上限） CSV ファイルの比較イメージ	61
図 3-13	差替先に係る発電計画・発電上限の登録の手順	62
図 3-14	差替配分供給力（発電計画・発電上限） CSV イメージ	63
図 3-15	一括登録・変更画面 画面イメージ	66
図 3-16	一括登録・変更結果確認の画面イメージ（1）	67
図 3-17	一括登録・変更結果確認の画面イメージ（2）	67
図 3-18	エラー情報 CSV ファイルの CSV イメージ	68
図 3-19	差替配分供給力詳細画面と差替配分供給力（発電計画・発電上限） CSV ファイルの比較イメージ	69
図 3-20	差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応の詳細構成	70
図 3-21	差替配分供給力（発電計画・発電上限）の修正・登録の手順	71
図 4-1	第 4 章の構成	72
図 4-2	容量停止計画に係るアセスメント結果の確認手続きの詳細構成	75
図 4-3	アセスメント結果の確認の手順	76
図 4-4	アセスメント詳細（容量停止計画・安定・変動単独）の画面イメージ	78
図 4-5	異議申立の手順	79
図 4-6	異議申立妥当性審査結果の確認の手順	80
図 4-7	アセスメント結果詳細画面（容量停止計画・安定・変動単独）の画面イメージ	82
図 4-8	確定したアセスメント結果の受領の手順	83
表 1-1	リクワイアメント対応（変動電源（単独））業務の主なスケジュール	5
表 2-1	容量停止計画登録作業の概要	12
表 2-2	容量停止計画 CSV の記載項目	17

表 2-3	一括登録・変更画面の入力項目	22
表 2-4	一括登録・変更の CSV ファイル登録結果通知メールイメージ	28
表 2-5	一括登録・変更の CSV ファイル登録エラー通知メールイメージ	29
表 2-6	電源等差替を実施している場合の容量停止計画の登録対象	30
表 2-7	容量停止計画 CSV の記載項目	31
表 2-9	一括登録・変更画面の入力項目	35
表 2-10	容量停止計画登録漏れ確認結果通知メールイメージ	39
表 2-11	容量停止計画未登録の正当な理由の提出メール記載事項	40
表 2-12	容量停止計画の提出時期の妥当性に係る停止理由の提出メール記載事項	45
表 2-13	提出時期の妥当性審査結果に対する異議申立メールの記載項目	47
表 3-1	アセスメント算定諸元（発電計画・発電上限） CSV の記載項目	55
表 3-2	一括登録・変更の CSV ファイル登録結果通知メールイメージ	59
表 3-3	一括登録・変更の CSV ファイル登録エラー通知メールイメージ	60
表 3-4	電源等差替を実施している場合の発電計画・発電上限の登録対象	62
表 3-5	差替配分供給力（発電計画・発電上限） CSV の記載項目	64
表 4-1	リクワイアメント未達成量の仮確定完了通知メールイメージ	76
表 4-2	アセスメント結果仮確定に対する異議申立に係るメールの記載項目	80
表 4-3	リクワイアメント未達成量の確定通知メールイメージ	84

Appendix.2 業務手順全体図

業務手順全体図については、別紙（「容量市場業務マニュアル_実需給期間中リクワイアメント対応（変動電源（単独））編_Appendix_業務手順全体図」）参照のこと。
なお、それぞれのリクワイアメント・アセスメントのスケジュールについては、業務手順全体図に記載をしております。業務手順全体図では、対象実需給月をN月と
しております。

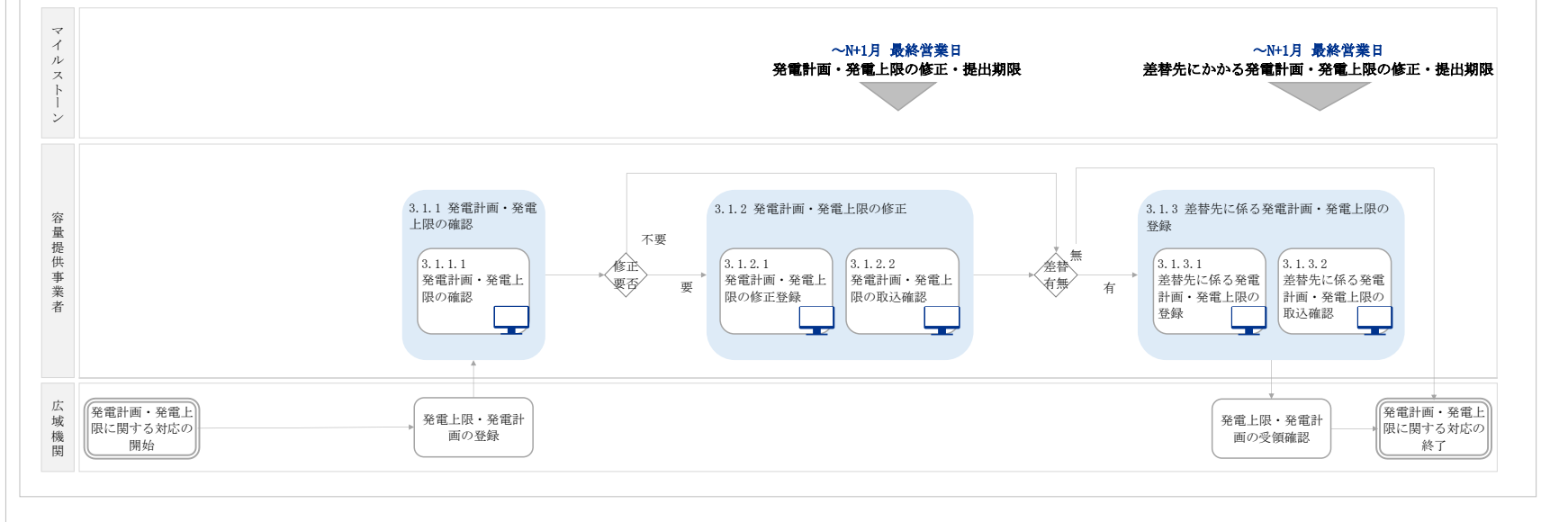
Appendix.3 実需給期間中リクワイアメント対応に係る用語集

No.	用語	意味	記載箇所(一例)
1	最新回次	容量市場システムに登録された算定諸元や容量市場システム内で算定されたアセスメント算定結果のうち、同一条件の範囲内で最も直近に登録又は算定されたものを意味する。 このため、同一の実需給年月に複数回の登録や算定が実施された場合は、基本的に検索画面上で最新回次を指定して検索を実施する	2.2.1.1 容量停止計画の確認
2	アセスメント算定諸元	本機関がアセスメントを実施するために必要となる諸元 例：安定電源・変動電源（単独）に対する容量停止計画のアセスメント算定においては、容量停止計画、発電計画、発電上限等が該当する。また、変動電源（アグリゲート）に対する容量停止計画のアセスメント算定においては、発電量調整受電電力量が該当する。	3.1.2.1 発電計画・発電上限の修正登録
3	差替配分供給力	差替先電源から差替元電源に対して配分された供給力	3.1.3.1 差替先に係る発電計画・発電上限の登録
4	アセスメント種別	容量を提供する電源等の区分に応じて課せられるリクワイアメント・アセスメントの種類 例：容量停止計画（安定・変動単独）、容量停止計画（変動アグリ）、市場応札、供給指示	4.1.1.1 アセスメント結果仮確定通知の確認
5	電源が提供できる供給力の最大値	「電源等の維持・運営に必要な作業」、及び「その他要因（発電設備自体の作業停止以外の流通設備の計画的な作業実施や地元自治体との協定等）」による電源等の停止又は出力低下のみを考慮し	3.1.2.1 発電計画・発電上限の修正登録

		た発電設備として供給可能な上限値であり、容量市場におけるアセスメントを実施するために容量市場システムに登録する発電上限のことを指します。 なお、変動電源（単独）に関しては、基本的に広域機関システムに登録する発電販売計画での発電上限と同値となります。	
6	（アセスメント結果の）仮確定	アセスメントの算定結果を容量提供事業者へ通知するため、本機関にてアセスメント結果を暫定的に決定すること	4.1.1.1 アセスメント結果仮確定通知の確認
7	（アセスメント結果の）確定	アセスメントの後続業務となるペナルティ算定に進むため、容量提供事業者の確認結果を踏まえて本機関にてアセスメント結果を確定すること	4.1.4.1 確定したアセスメント結果の受領

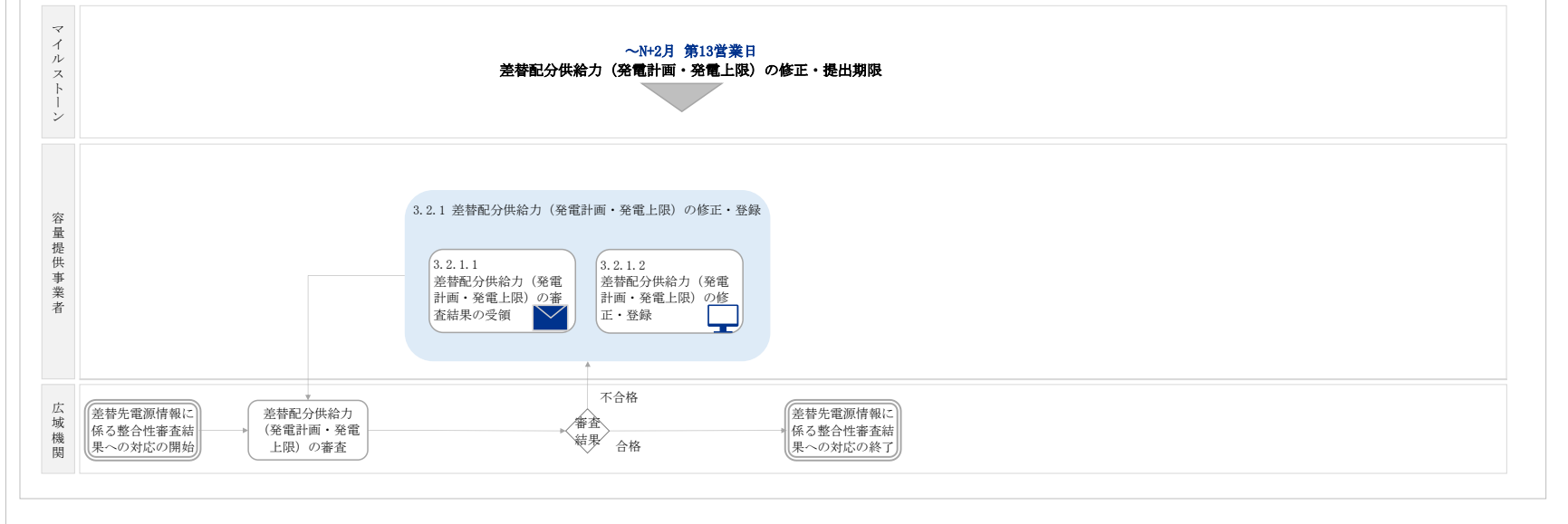
第3章：算定諸元登録（発電計画・発電上限）

3.1 発電計画・発電上限に関する対応



第3章：算定諸元登録（発電計画・発電上限）

3.2 差替先電源情報に係る整合性審査結果への対応



第4章：アセスメント結果への対応（容量停止計画）

4.1 容量停止計画に係るアセスメント結果の確認手続き

